

消 防 年 報

平成24年版



弘前地区消防事務組合

平成25年10月発行

表紙

弘前地区消防事務組合エンブレム

はじめに

この年報は、平成24年中の弘前地区消防事務組合の消防概況を収録し、今後の消防行政執務の参考に資するとともに、一般に紹介して、防火思想の高揚を図るため作成したものです。

内容としては、総務、予防、警防、通信、火災、救急の概況及び管内消防団、地域防災組織における防災協会、幼・少年消防クラブ、婦人防火クラブ等の現況について収録したものであります。

消防行政について、地域住民の認識と理解を深めていただく一助となれば幸いです。

なお、本書の統計のうち予算関係は会計年度とし、その他のものは原則として暦年としましたが、年月日を明示したものは、その時点での現況であります。

平成25年10月

弘前地区消防事務組合消防本部

目 次

1 総務

弘前地区消防事務組合の沿革	1
弘前地区消防事務組合管内図及び消防本部等配置図	5
組合構成市町村の面積・人口・世帯数	5
弘前地区消防事務組合組織図	6
消防本部及び消防署の事務分掌	7
消防庁舎一覧表	1 1
消防職員階級別配置状況	1 2
消防職員階級別年齢調	1 3
消防職員階級別勤続年数調	1 4
職員の免許資格取得状況	1 5
職員研修等実施状況	1 6
平成25年度予算歳入歳出比較表	1 7
平成25年度構成市町村負担金状況	1 8
消防予算等の推移(5カ年間)	1 8

2 予防

市町村別防火対象物の状況	1 9
防火対象物の階級別状況	2 0
予防査察の実施状況	2 1
防火管理者資格取得状況	2 2
防火管理者選任及び消防計画届出状況	2 2
訓練指導・講話・広報等状況	2 3
届出受付状況	2 4
平成24年度一人暮らし・寝たきり高齢者家庭防火診断実施状況	2 5
消防同意事務受付状況	2 6
工事別消防同意事務	2 6
用途別消防同意事務	2 7
市町村別危険物施設の状況	2 8
危険物施設の状況	2 9
規模別危険物施設の状況	2 9
危険物施設の推移(5ヶ年間)	3 0
危険物関係各種届出・申請件数	3 0
危険物製造所等の処理状況	3 1

3 警防

消防車両等の保有状況	3 3
車両配置状況	3 4
消防車両等の出動状況	3 5

主要資機材配置状況	36
林野火災対策機材保有状況	37
消防水利状況	38
消防水利設置状況	39
4 通信指令	
通信設備系統図	41
通信設備状況	43
消防緊急通信指令施設（Ⅱ型）機器構成	44
119番通報状況（月別）	45
119番通報状況（時間帯別）	46
119番通報件数の推移（5ヶ年間）	47
医療機関紹介状況（科目別・月別）	48
医療機関紹介状況（曜日別）	49
医療機関紹介状況（5ヶ年間）	49
気象状況	50
月別気温	50
月別降水量	50
※気象状況、月別気温、月別降水量については、気象業務法等関係法令による検定を受けていないデータであることから、ホームページには掲載していません。	
5 火災	
平成24年における火災概要	51
火災の概況	52
火災の種別	52
建物用途別火災件数	53
住宅用火災警報器の普及率	54
市町村別火災件数等の推移（5ヶ年間）	55
管内火災件数等の推移（5ヶ年）	56
出火原因の状況	57
月別発生状況	58
市町村別、月別の火災件数	59
市町村別、曜日別の火災件数	59
市町村別、時間帯別の火災件数	60
覚知別火災件数	61
火災種別ごとの初期消火状況	62
初期消火の状況	62
6 救急	
救急業務の概況	63
署別救急出動件数の比較（対前年比）	63
救急出動件数の推移（15ヶ年間）	64
市町村別救急出動件数の件数（対前年比）	64
市町村別、事故種別救急出動件数及び搬送人員	65
署別、事故種別救急業務実施状況	66

事故種別救急出動件数	6 7
月別救急出動件数及び搬送人員	6 7
事故種別、覚知方法別出動件数	6 8
収容所要時間別、事故種別搬送人員	6 8
事故種別、年齢区分別、傷病程度別搬送人員	6 9
傷病程度別搬送人員、年齢区分別搬送人員、発生場所別搬送人員	7 0
急病にかかる疾病分類別、傷病程度別搬送人員	7 1
救急隊員の行った応急処置件数	7 2
時間帯別救急出動件数	7 3
曜日別出動件数	7 3
応急手当の普及啓発活動の状況	7 3
救急認定医療機関一覧表	7 4
津軽地域小児救急病院等一覧表	7 5
7 救助	
事故種別別救助業務実施状況（3ヵ年間）	7 7
8 消防団	
管内市町村の消防団長	7 9
管内市町村の消防副団長	7 9
管内市町村別消防団車両配備状況	8 0
管内市町村階級別消防団員数	8 0
管内市町村別在職年数別消防団員数	8 1
管内市町村年齢別消防団員数	8 1
管内市町村階級別消防団員年報酬	8 2
管内市町村消防団員出動手当	8 2
9 地域防災組織	
幼・少年消防クラブと婦人防火クラブ	8 3
平成24年度の活動状況	8 4
幼年消防クラブの状況	8 5
少年消防クラブの状況	8 6
婦人防火クラブの状況	8 7
弘前地区消防防災協会	8 8
弘前地区消防防災協会部会別・業種別構成	8 9
弘前地区消防防災協会役員事業所名簿	9 0
弘前地区消防防災協会事業	9 1
10 付録	
明治以降の主な火災	9 3
明治以降の主な災害（火災を除く）	9 5
歴代消防長等	9 7

総務



弘前地区消防事務組合の沿革

年 月	状 況
昭和 24 年 4 月	弘前市大字元寺町に弘前市消防本部及び消防署開設 職員 34 名
昭和 26 年 8 月	弘前市大字本町へ消防庁舎落成、元寺町から消防本部、消防署移転する。
昭和 27 年 3 月	消防署を廃止し、消防本部の一本化を図る。
昭和 30 年 2 月	消防職員定数改正により職員 68 名となる。
昭和 32 年 5 月	弘前市消防署再設、弘前市大字松森町に松森町分署開設する。
昭和 33 年 4 月	消防職員定数改正により職員 79 名となる。
昭和 38 年 9 月	消防職員定数改正により職員 81 名となる。
昭和 39 年 8 月	救急車を購入し、弘前市消防署で救急業務を開始する。
昭和 40 年 1 月	弘前市消防本部及び消防署庁舎落成、電話交換機、一斉指令装置を設置する。
昭和 42 年 10 月	消防長兼署長制から専任署長制となる。
昭和 43 年 12 月	弘前市大字豊田字豊原に枅形分署庁舎落成、消防業務を開始する。
昭和 44 年 12 月	弘前市大字鳥町字鳥町に藤代分署庁舎落成、消防業務を開始する。
昭和 45 年 10 月	枅形分署に 20m 級スノーケル車配備
昭和 46 年 4 月	一市二町二村（弘前市、大鰐町、藤崎町、常盤村、碓ヶ関村）により弘前地区消防事務組合発足する。
	弘前市消防職員 106 名、車両等弘前市から弘前地区消防事務組合へ移管
7 月	松森町分署に救急車配備、救急業務を開始する。
8 月	松森町分署に化学消防ポンプ自動車配備
10 月	広域消防業務を開始する。
	大鰐町大字大鰐字前田に南分署庁舎落成、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 10 名
	藤崎町大字水沼字浅田に北分署庁舎落成、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 12 名
	南分署碓ヶ関出張所（碓ヶ関村消防屯所借用）開設、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 7 名
昭和 47 年 2 月	南分署に救急車配備、救急業務を開始する。
4 月	職員定数改正により職員 149 名となる。
7 月	南分署、北分署に普通消防ポンプ自動車各 1 台配備
昭和 48 年 2 月	北分署に救急車配備、救急業務を開始する。
4 月	中津軽郡一町二村（岩木町、相馬村、西目屋村）組合に加入
	職員定数改正により職員 169 名となる。
6 月	西分署（岩木町消防屯所借用）開設、消防、救急業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車、救急車配備、職員 12 名
	西分署目屋出張所（西目屋村消防屯所借用）開設、消防業務を開始する。
	・水槽付消防ポンプ自動車配備 職員 5 名

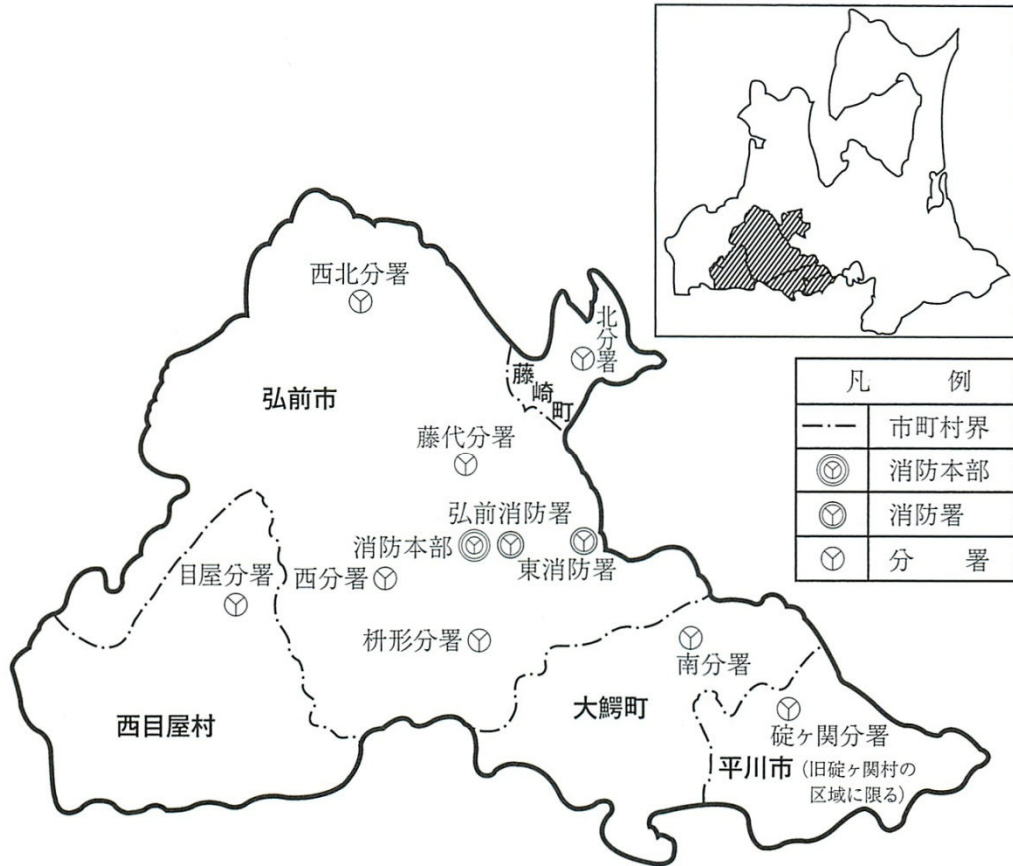
昭和 49 年	3 月	岩木町大字鳥井野字宮本に西分署庁舎落成移転する。
	7 月	弘前消防署に 35m 級はしご付消防ポンプ自動車配備
昭和 50 年	4 月	職員定数改正により職員 178 名となる。
	7 月	弘前地区消防事務組合に防災宣伝車配備（防災協会より寄贈）
昭和 51 年	8 月	南分署碓ヶ関出張所に救急車配備、救急業務を開始する。
昭和 52 年	1 月	弘前市大字外崎字豊田に東消防署庁舎落成
	4 月	職員定数改正により職員 182 名となる。 東消防署、消防、救急業務を開始する。 ・普通消防ポンプ自動車、水槽付消防ポンプ自動車、スノーケル車、救急車配備 職員 23 名 東消防署開設により 2 署 6 分署 2 出張所となる。
昭和 53 年	4 月	救助用訓練塔落成（東消防署構内）
	7 月	第 7 回全国消防救助技術大会県予選会開催（於東消防署）
	8 月	昭和 52 年 8 月の県下集中豪雨災害に際し、被害者の救援及び水防活動の功績により、消防庁長官より表彰状授与される。
	9 月	昭和 52 年 8 月の県下集中豪雨災害に際し、被害者の救援及び水防活動の功績により、内閣総理大臣より表彰状及び楯授与される。
	10 月	職員定数改正により職員 194 名となる。
昭和 54 年	4 月	職員定数改正により職員 200 名となる。
	8 月	弘前市からマイクロバス移管
	10 月	東北自動車道、青森 I C ～大鰐弘前 I C 供用開始に伴い、消防、救急業務を開始する。
昭和 55 年	9 月	弘前消防署西分署目屋出張所を弘前消防署目屋分署に、東消防署南分署碓ヶ関出張所を東消防署碓ヶ関分署に改称 碓ヶ関村大字碓ヶ関字鯨森に碓ヶ関分署庁舎落成移転（碓ヶ関村消防屯所と合同使用）
	10 月	職員定数改正により職員 201 名となる。 東北自動車道、大鰐弘前 I C ～碓ヶ関 I C 供用開始に伴い、消防、救急業務を開始する。
昭和 57 年	1 月	東消防署松森町分署廃止 弘前市大字小友字神原に西北分署庁舎落成、消防、救急業務を開始する。 ・水槽付消防ポンプ自動車、救急車、広報連絡車配備 職員 10 名 目屋分署、碓ヶ関分署に広報連絡車配備
昭和 58 年	8 月	目屋分署救急業務を開始する。
昭和 61 年	3 月	大鰐町大字蔵館字金坂に南分署庁舎落成移転
	7 月	東北自動車道全線開通に伴い、十和田 I C まで所管となる。
	12 月	東消防署に 30m 級はしご付消防自動車配備（4WS） 救急医療情報システム運用開始する。
昭和 62 年	4 月	消防本部の組織規則改正により警防課通信指令室発足 室長ほか 10 名

	11月	東消防署に救助工作車配備
昭和63年	4月	通信指令室に通信第一係、通信第二係を設ける。
	12月	藤代分署庁舎新築
平成元年	4月	職員定数改正により職員207名となる。
平成2年	10月	東北自動車道小坂IC開通に伴い、小坂ICまで所管となる。
平成3年	2月	枅形分署庁舎新築（2月業務開始）
	4月	職員定数改正により職員214名となる。
	11月	枅形分署に救急車を配備、救急業務を開始する。
平成4年	4月	職員定数改正により職員226名となる。
平成5年	3月	弘前消防署に高規格救急自動車配備
平成6年	3月	弘前消防署に40m級はしご付消防自動車配備
	4月	職員定数改正により職員247名となる。
平成7年	3月	枅形分署に小型動力ポンプ付水槽車配備
平成8年	3月	東消防署に高規格救急自動車配備
	4月	職員定数改正により職員256名となる。
平成9年	4月	藤代分署に救急車を配備、救急業務を開始する。 職員定数改正により職員268名となる。
		弘前消防署及び東消防署に救急第一係、救急第二係を新設
平成10年	4月	消防本部の組織規則改正により消防本部総務課「庶務係」を「総務係」に改める。 消防署組織規程改正により分署の「消防係」を「消防第一係、消防第二係」に改める。
		北分署に高規格救急自動車配備
平成11年	1月	目屋分署庁舎新築（4月業務開始）
	3月	消防本部・弘前消防署仮設消防庁舎での業務開始
	5月	東消防署に救助工作車Ⅱ型配備
平成12年	3月	職員定数改正により職員270名となる。
平成12年	4月	女性消防吏員採用
		西分署に高規格救急自動車配備
平成13年	2月	消防本部、弘前消防署新消防庁舎での業務開始
	4月	消防本部の組織規則改正により「通信指令室」を「通信指令課」に改める。
	4月	南分署に高規格救急自動車配備
	12月	弘前消防署に救助工作車Ⅱ型配備
平成14年	2月	碓ヶ関分署に高規格救急自動車配備
平成14年	12月	枅形分署に高規格救急自動車配備
平成15年	1月	消防本部組織規則改正により消防本部各課に係長兼務の主幹を設ける。
	4月	消防本部組織規則改正により消防本部警防課に救急救助係を新設
平成16年	4月	消防署組織規程改正により弘前消防署及び東消防署の救急係を救急救助係に改め、主幹兼警防係長の兼務を解除し新たに、警防係、予防係、救急救助係に専任主幹を配置

平成 17 年	1 月	東消防署にはしご付消防自動車（30m級）を更新配備
	3 月	藤代分署に高規格救急自動車配備
	3 月	市町村合併に伴い、3 月 27 日をもって藤崎町及び常盤村が脱退しその区域をもって、3 月 28 日から藤崎町が加入し、構成市町村が一市三町三村となる。
	4 月	消防本部組織規則改正により消防本部各課に課長補佐を設ける。
平成 18 年	1 月	市町村合併に伴い、平成 17 年 12 月 31 日をもって碓ヶ関村が脱退し、平成 18 年 1 月 1 日から平川市（旧碓ヶ関村の区域に限る）が加入し、構成市町村が二市三町二村となる。
	2 月	市町村合併に伴い、2 月 26 日をもって弘前市、岩木町及び相馬村が脱退し、その区域をもって、2 月 27 日から弘前市が加入し、構成市町村が二市二町一村となる。
平成 19 年	3 月	西北分署に高規格救急自動車配備
	4 月	消防署組織規程改正により弘前消防署及び東消防署の救急救助係を救急係に、警防係を警防救助係に改め、新たに総務係を新設し専任主幹を配置 藤代分署、西分署、柘形分署、南分署及び北分署の消防係を警防係に改め、新たに予防救急係を新設し、各分署に消防主幹を設ける。
平成 20 年	3 月	目屋分署に高規格救急自動車配備
	7 月	弘前地区消防事務組合に防火指導車配備（防災協会より寄贈）
平成 22 年	4 月	消防本部組織規則改正により「警防課 警防係」を「警防課 警防救助係」に、「警防課 救急救助係」を「警防課 救急係」に改める。
	12 月	弘前消防署に指揮隊車配備
平成 23 年	4 月	消防署組織規程改正により、分署の「主幹」を「副分署長」に改める。
平成 23 年	11 月	西分署新消防庁舎での業務開始（平成 24 年 4 月 1 日全面供用開始）
平成 24 年	9 月	弘前消防署に高規格救急車を更新配備（J A 共済より寄贈） 西分署に資機材搬送車配備（国有財産等無償使用）
平成 25 年	3 月	西北分署に燃料補給車配備（国有財産等無償使用）

弘前地区消防事務組合管内図及び消防本部等配置図

(平成25年4月1日現在)



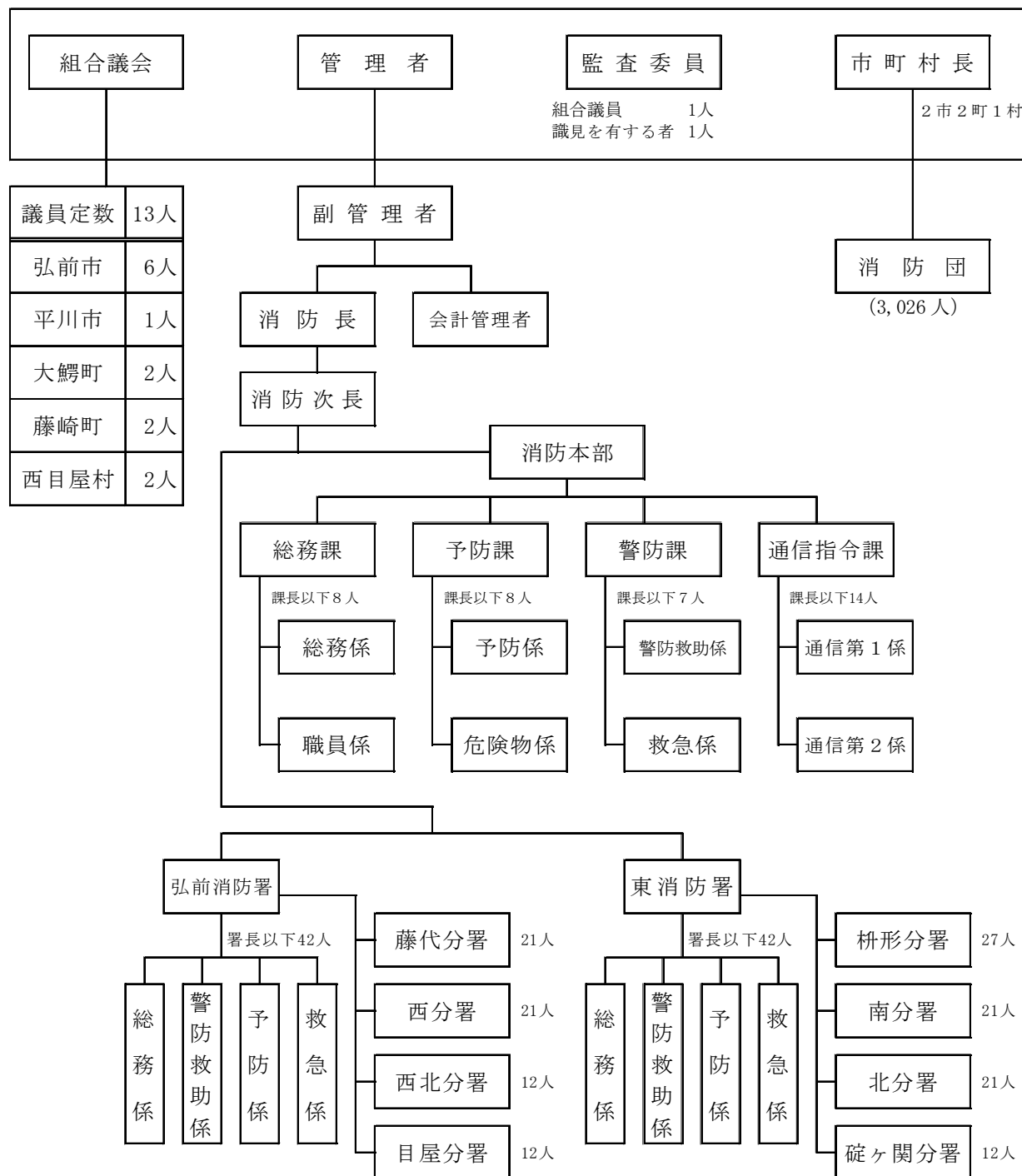
組合構成市町村の面積・人口・世帯数

(平成25年3月31日 住民基本台帳調)

市町村	区分	面積 (km ²)	人口 (人)	世帯数
合 計		1,076.17	211,624	89,638
弘 前 市		524.12	180,607	77,970
大 鱈 町		163.41	10,987	4,296
藤 崎 町		37.26	15,810	5,736
平川市 (碓ヶ関地域)		105.33	2,727	1,087
西 目 屋 村		246.05	1,493	549

弘前地区消防事務組合組織図

(平成25年4月1日現在)



※配置人員は条例定数

消防本部及び消防署の事務分掌

消防本部の事務分掌

総務課

総務係

- 1 条例、規則等の制定改廃及び公布に関する事。ただし、予防課の所掌する条例、規則等の制定改廃に関する事を除く。
- 2 予算、決算及び経理に関する事。
- 3 議会の招集及び議案の総括に関する事。
- 4 請負契約及び物品の調達に関する事。
- 5 公印の制定改廃及び保管に関する事。
- 6 文書の収受、発送及び整理保存に関する事。
- 7 その他の係に属しない事項に関する事。

職員係

- 1 消防職員の任免、試験及び給与に関する事。
- 2 消防職員の分限及び懲戒に関する事。
- 3 消防職員の福利厚生に関する事。
- 4 消防職員の公務災害の認定及び補償手続きに関する事。
- 5 消防職員委員会に関する事。
- 6 その他消防職員の服務等に関する事。

予防課

予防係

- 1 建築確認の同意に関する事。
- 2 消防用設備等の設置届の受理及び完成検査並びに保守管理に関する事。
- 3 防火対象物の予防査察及び消防計画書の処理並びに避難訓練に関する事。
- 4 違反処理に関する事。
- 5 火災の原因及び損害調査に関する事。
- 6 火災予防条例等の届出に関する事。
- 7 火災予防に係る条例、規則等の制定改廃に関する事。
- 8 その他予防に関する事。

危険物係

- 1 危険物等の関係施設の予防査察及び検査に関する事。
- 2 危険物の関係施設検査に係る手数料の告知書の発行及び徴収に関する事。
- 3 危険物の許可申請に関する事。
- 4 火災予防条例等の届出に関する事。
- 5 危険物等に係る条例、規則等の制定改廃に関する事。
- 6 その他危険物等に関する事。

警防課

警防救助係

- 1 消防儀式に関すること。
- 2 表彰に関すること。
- 3 消防職員の教育訓練に関すること。
- 4 消防力の調査及び整備計画に関すること。
- 5 消防地水利の調査及び保全に関すること。
- 6 火災その他の災害の警戒、防ぎよ及び現場指揮本部に関すること。
- 7 各種統計に関すること。
- 8 消防団に関すること。
- 9 救助業務及び救助技術に関すること。
- 10 その他警防、救助事務に関すること。

救急係

- 1 救急計画の作成及び指導に関すること。
- 2 救急統計及び情報に関すること。
- 3 救急技術の指導研究に関すること。
- 4 救急資器材の研究及び開発に関すること。
- 5 救急医療機関との連絡及び調整に関すること。
- 6 その他救急に関すること。

通信指令課（通信第一係、通信第二係）

- 1 出動指令業務に関すること。
- 2 火災の警報及び消防信号に関すること。
- 3 通信技術の訓練及び指導に関すること。
- 4 通信施設の維持管理並びに通信機器の配置及び整備に関すること。
- 5 気象情報に関すること。
- 6 医療その他の各種情報の収集及び伝達に関すること。
- 7 通信統制に関すること。
- 8 各種出動報告に関すること。
- 9 その他通信事務に関すること。

消防署の事務分掌

総務第一係、総務第二係

- 1 文書の收受、発送及び整理保管に関する事項
- 2 公印の保管に関する事項
- 3 職員の教養及び服務に関する事項
- 4 庁舎管理及び環境整備に関する事項
- 5 時間外勤務手当、特殊勤務手当及び管内旅行命令に関する事項
- 6 消防隊の編成、通信勤務及び非常召集に関する事項
- 7 他の係に属さない事項

警防救助第一係、警防救助第二係

- 1 職員の訓練及び安全管理に関する事項
- 2 消防水利の保全、管理及び地理に関する事項
- 3 車両及び車両積載器具等の保全整備及び取扱い指導に関する事項
- 4 各種災害の警戒、防御及び調査に関する事項
- 5 現場指揮に関する事項
- 6 救助業務及び救助技術に関する事項
- 7 その他警防、救助に関する事項

予防第一係、予防第二係

- 1 予防査察及び危険物取締りに関する事項
- 2 火災予防の指導、広報及び宣伝に関する事項
- 3 避難訓練その他の訓練の指導に関する事項
- 4 消防用設備等の点検報告に関する事項
- 5 水火災その他の災害調査に関する事項
- 6 その他予防に関する事項

救急第一係、救急第二係

- 1 救急業務に関する事項
- 2 救急資器材の管理及び救急薬品の保守管理に関する事項
- 3 救急技術の訓練及び指導に関する事項
- 4 救急記録及び統計に関する事項
- 5 救急資器材の滅菌及び汚物処理に関する事項
- 6 その他救急に関する事項

分署（栢形・藤代・西・北・南）の事務分掌

警防第一係、警防第二係

- 1 職員の教養、訓練及び安全管理に関する事項
- 2 車両及び車両積載器具等の保全整備と取扱い指導に関する事項
- 3 消防水利の保全に関する事項
- 4 各種災害等の警戒、防御及び調査に関する事項
- 5 他の係に属さない事項

予防救急第一係、予防救急第二係

- 1 火災予防に関する事項
- 2 予防業務に関する事項
- 3 避難訓練その他の訓練指導に関する事項
- 4 救急業務に関する事項
- 5 その他予防、救急に関する事項

分署（西北・目屋・碓ヶ関）の事務分掌

消防第一係、消防第二係

- 1 職員の教養、訓練及び安全管理に関する事項
- 2 機械器具に関する事項
- 3 警備、火災予防に関する事項
- 4 消防水利の保全に関する事項
- 5 各種災害等の警戒、防御及び調査に関する事項
- 6 救急業務に関する事項
- 7 その他総務に関する事項

消 防 庁 舎 一 覧 表

(平成25年4月1日現在)

名 称	所 在 地	電話番号	敷地面積	建物面積 (㎡)		構 造	竣工年月
				建築面積	延面積		
消 防 本 部	弘前市大字本町2番地1	(代)0172(32)5101	2,274.69	1,316.70	3,819.44	SRC造 地下1階 地上4階 塔屋1階	H13.3
弘前消防署		0172(32)5199					
弘前消防署 藤代分署	弘前市大字浜の町東三丁目 1番地11	0172(34)1317	704.63	221.53	218.70	鉄骨造 平屋建	S63.12
弘前消防署 西北分署	弘前市大字小友字神原 371番地2	0172(93)3310	989.52	344.90	495.00	鉄骨造 一部2階建	S56.12
弘前消防署 西分署	弘前市大字鳥井野字宮本 301番地2	0172(82)3311	(5,012.07)	715.53	626.73	鉄骨造 平屋建	H24.3
弘前消防署 目屋分署	中津軽郡西目屋村大字田代字 神田56番地	0172(85)3119	(1,854.58)	391.61 (50.42)	354.24 (136.54)	鉄骨一部木造 一部2階建	H11.3
東 消 防 署	弘前市大字城東中央五丁目 6番地11	0172(27)1151	3,081.15	512.03	746.29	鉄骨造 一部2階建	S51.12
東 消 防 署 柘形分署	弘前市大字豊原一丁目 3番地9	0172(33)4311	394.11	287.67	380.54	鉄骨造 一部2階建	H3.2
東 消 防 署 南分署	南津軽郡大鰐町大字蔵館字 金坂57番地1	0172(48)2108	1,668.24	420.10	408.50	木造一部鉄骨造 平屋建	S61.3
東 消 防 署 北分署	南津軽郡藤崎町大字水沼字 浅田71番地3	0172(75)3333	890.95	228.095	291.28	鉄骨一部補強コンクリート ブロック造 一部2階建	S46.9
東 消 防 署 碓ヶ関分署	平川市碓ヶ関鯨森67番地2	0172(45)2240	(1,009.13)	(294.84)	(423.63)	鉄骨造 一部2階建	S55.9

※建築面積は庁舎のみ。()は、所在市町村所有である。

消防職員階級別配置状況

(平成25年4月1日現在)

階 級 所 属		定 員	現 員	消 防 吏 員							
				消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計		270	260 (6)	1	4	6	32	60	87 (2)	6	64 (4)
消 防 本 部	総 務 課	10	13	1	2	1	3	4	2		
	予 防 課	8	8 (1)			1	2	4	1 (1)		
	警 防 課	7	7			1	2	3	1		
	通信指令課	14	14			1	4	4	5		
	計	39	42 (1)	1	2	4	11	15	9 (1)		
弘 前 消 防 署	弘前消防署	42	39 (4)		1	1	4	8	13 (1)	1	11 (3)
	藤代分署	21	20				2	4	6	1	7
	西北分署	12	12				1	3	6		2
	西分署	21	20 (1)				2	4	6		8 (1)
	目屋分署	12	12				1	3	6		2
	計	108	103 (5)		1	1	10	22	37 (1)	2	30 (4)
東 消 防 署	東消防署	42	38		1	1	4	8	13	1	10
	柘形分署	27	25				2	4	10	1	8
	南分署	21	20				2	4	6	1	7
	北分署	21	20				2	4	6	1	7
	碓ヶ関分署	12	12				1	3	6		2
	計	123	115		1	1	11	23	41	4	34

() については、女性消防吏員

消防職員階級別年齢調

(平成25年4月1日現在)

区分 年 齢	合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計	260	1	4	6	32	60	87	6	64
18 歳									
19 "									
20 "	4								4
21 "	7								7
22 "	2								2
23 "	9								9
24 "	5								5
25 "	7								7
26 "	9								9
27 "	10								10
28 "	4								4
29 "	3						2	1	
30 "	3						1		2
31 "	6						4		2
32 "	4						2		2
33 "	6						5		1
34 "	8						8		
35 "	6						6		
36 "	8						8		
37 "	14						14		
38 "	11					1	9	1	
39 "	13					6	7		
40 "	10					6	4		
41 "	11					6	5		
42 "	8					4	4		
43 "	1						1		
44 "	6					4	2		
45 "	8					8			
46 "	6					6			
47 "	2					1	1		
48 "	5				1	2	2		
49 "	4				2	2			
50 "	3				1	2			
51 "	2			1		1			
52 "	5				3	2			
53 "	5				5				
54 "	8			1	4	2		1	
55 "	7		1	1	4			1	
56 "	7		1	2	3	1			
57 "	5				1	3		1	
58 "	10		1	1	5	2		1	
59 "	8	1	1		3	1	2		
平均年齢	39.5	59.0	57.0	55.0	54.5	45.7	37.6	48.5	25.1

消防職員階級別勤続年数調

(平成25年4月1日現在)

年 齢	区 分	合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計		260	1	4	6	32	60	87	6	64
1 年 未 満										
1 年 以 上 2 年 未 満		9								9
2 年 " 3 年 "		15								15
3 年 " 4 年 "		13								13
4 年 " 5 年 "										
5 年 " 6 年 "		18								18
6 年 " 7 年 "		1								1
7 年 " 8 年 "		9						2		7
8 年 " 9 年 "										
9 年 " 10 年 "		3						2		1
10 年 " 11 年 "		2						1	1	
11 年 " 12 年 "		9						9		
12 年 " 13 年 "										
13 年 " 14 年 "		8						8		
14 年 " 15 年 "										
15 年 " 16 年 "										
16 年 " 17 年 "		13					3	10		
17 年 " 18 年 "		12					2	10		
18 年 " 19 年 "		12						12		
19 年 " 20 年 "		14					2	11	1	
20 年 " 21 年 "		8					4	4		
21 年 " 22 年 "		12					7	5		
22 年 " 23 年 "		11					7	4		
23 年 " 24 年 "		7					3	4		
24 年 " 25 年 "		3					2	1		
25 年 " 26 年 "		3				1	2			
26 年 " 27 年 "		4				1	3			
27 年 " 28 年 "		3					3			
28 年 " 29 年 "		14			1	2	10	1		
29 年 " 30 年 "		4				2	1	1		
30 年 " 31 年 "		3				2	1			
31 年 " 32 年 "		2				1	1			
32 年 " 33 年 "		4			1	2			1	
33 年 " 34 年 "		7			1	2	3		1	
34 年 " 35 年 "		11		1		8	1		1	
35 年 " 36 年 "		3			1	1	1			
36 年 " 37 年 "		2				1	1			
37 年 " 38 年 "		4		1	1	2				
38 年 " 39 年 "		1				1				
39 年 以 上		16	1	2	1	6	3	2	1	
平 均 年 数		18.9	39.0	38.0	34.2	33.7	25.3	17.5	28.0	3.6

職員の免許資格取得状況

(平成25年4月1日現在)

階級別 免許別		計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
自動車 運転・ 整備関係	大型自動車 (第一種)	160		1	4	17	45	74	5	14
	大型自動車 (第二種)	5					2	3		
	普通自動車又は中型自動車8tに限る	259	1	4	6	32	60	87	5	64
	中型自動車	9				2	3	2		2
	大型特殊自動車 (第一種)	26				3	3	14	1	5
	けん引 (第一種)	4					1	2	1	
	自動二輪車 (大型)	23	1			6	8	8		
	自動二輪車 (中型)	71		1	2	6	19	30	1	12
	三級整備士 (シャシ)	1								1
通信関係	第三級総合無線通信士	1				1				
	第三級アマチュア無線技士	1						1		
	第四級アマチュア無線技士	5				1	1	3		
	第二級陸上特殊無線技士	185		3	1	24	45	80	4	28
	第三級陸上特殊無線技士	38					1	1		36
危険物関係	危険物取扱者 (乙三)	3					1			2
	危険物取扱者 (乙四)	41	1		1	5	9	9	2	14
	危険物取扱者 (甲)	2					2			
	危険物取扱者 (丙)	15					6	7		2
	火薬類取扱保安責任者	1				1				
建設・ 消防 設備関係	建築士 (二級)	2				1	1			
	消防設備士 (乙六)	5					1	1		3
	消防設備士 (乙七)	1				1				
その他	ボイラー技士 (二級)	7					2	2	1	2
	電気工事士	4				1	1			2
	小型船舶操縦士 (1級 20t未満)	2					1	1		
	小型船舶操縦士 (2級 5t未満)	20				3	11	6		
	ガス溶接技能	25			1	8	9	5		2
	玉掛技能	54		1	1	7	17	26	1	1
	移動式クレーン運転業務	53		1	1	6	17	25	1	2
	衛生管理者	4				2	2			
	救急救命士	45			1	5	17	18		4
	気管挿管認定救命士	39			1	5	17	16		
	薬剤投与認定救命士	39				2	17	18		2
	救急標準課程又は救急課	142					11	68	2	61
	救急II課程	110		1	6	32	49	18	4	
	救急I課程	114	1	4	6	32	49	18	4	
	応急手当指導員	182			4	24	52	80	5	17
	潜水士	16				1	5	8	1	1
	第二種酸素欠乏危険作業主任者	51			1	4	17	26		3
	特定化学物質等作業主任者	46				7	21	16		2
	予防技術資格者 (防火査察専門員)	23				3	5	13		2
	予防技術資格者 (消防用設備等専門員)	11				3	4	3		1
予防技術資格者 (危険物専門員)	3				1	2				

職員研修等実施状況

(平成25年4月1日現在)

学校教育

課 題		対 象	回数	期 間	人員
大 学 校 防	火 災 調 査 科	消防司令補	1	H24. 5. 28 ~ H24. 7. 13	1
	幹 部 科	消防司令補	1	H25. 1. 15 ~ H25. 3. 1	1
青 森 県 消 防 学 校	初 任 科	消防士	1	H24. 4. 5 ~ H24. 9. 19	9
	救 助 科	消防士	1	H24. 10. 3 ~ H24. 10. 31	2
	警 防 科	消防士長	1	H24. 10. 18 ~ H24. 10. 31	2
	救 急 科	消防士	1	H25. 1. 7 ~ H25. 3. 5	9
	火 災 調 査 科	消防士長・消防副士長	1	H25. 3. 6 ~ H25. 3. 19	2
	予 防 査 察 科	消防士長	1	H24. 11. 14 ~ H24. 11. 28	2
	特 殊 災 害 科	消防司令補	1	H24. 10. 2 ~ H24. 10. 11	2
中 級 幹 部 科	消防司令	1	H24. 11. 1 ~ H24. 11. 9	2	

研 修

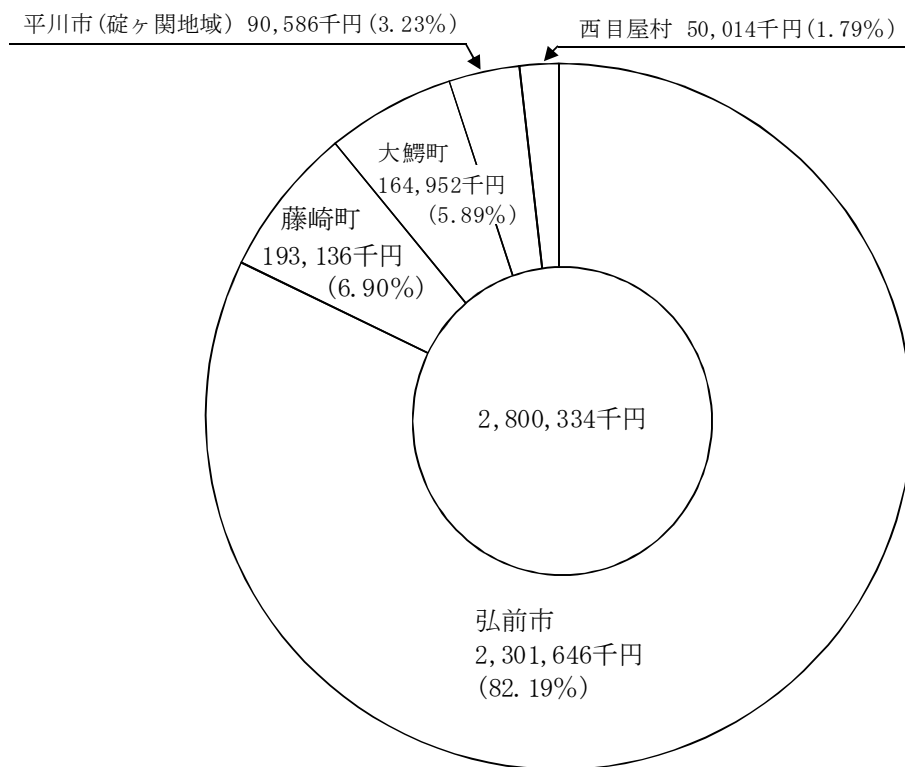
課 題		対 象	回数	期 間	人員
弘 前 市 研 修	新任係長級職員（主査）研修	消防司令補	1	H24. 6. 26 ~ H24. 6. 29	8
	課 長 補 佐 級 研 修	消防司令	1	H24. 7. 5 ~ H24. 7. 6	8
	新任課長級職員研修	消防司令長	1	H24. 7. 13	3
	法 制 執 務 研 修	消防司令補・消防士長・消防士	1	H24. 10. 29 ~ H24. 10. 30	5
	文 書 作 成 力 向 上 研 修	消防士長	1	H25. 1. 18	1
県 自 治 研 修 所	市 町 村 課 長 研 修	消防司令長	2	H24. 6. 21 ~ H24. 6. 22 H24. 7. 19 ~ H24. 7. 20	3
	行政サービス最適化研修	消防士長	1	H24. 9. 3 ~ H24. 9. 4	1
	法 制 執 務 研 修	消防司令補	1	H24. 9. 24 ~ H24. 9. 25	3
	カウンセリングマインド研修	消防司令補	1	H24. 11. 12 ~ H24. 11. 13	1
	市 町 村 財 務 事 務 研 修	消防司令補 消防士長	1	H24. 11. 5 ~ H24. 11. 6	2
	ク レ ー ム 対 応 研 修	消防士長 消防副士長	1	H24. 11. 21 ~ H24. 11. 22	2
	部 下 力 向 上 研 修	消防司令補・消防士長・消防士	1	H24. 11. 26 ~ H24. 11. 27	5
課題解決のための思考力養成研修	消防士長	1	H24. 12. 3 ~ H24. 12. 4	1	
研 修 所 東 北 自 治	研修企画・指導者研修	消防司令補	1	H24. 5. 8 ~ H24. 5. 11	1
	J K E T 指 導 者 養 成 研 修	消防司令補	1	H24. 6. 19 ~ H24. 6. 22	1
警 防 業 務 リ ー ダ ー 講 習 会	消防司令	1	H24. 6. 22	2	
海 上 自 衛 隊 大 湊 水 中 処 分 隊 合 同 潜 水 研 修	潜水士	1	H24. 10. 16 ~ H24. 10. 20	2	
内 田 ク レ ペ リ ン 基 礎 技 術 技 術 講 座	消防司令補	1	H24. 7. 10 ~ H24. 7. 13	1	
東 京 消 防 庁 受 託 研 修	消防司令補	1	H24. 7. 26 ~ H24. 7. 27	1	
全 国 消 防 長 会 東 北 支 部 消 防 財 務 実 務 研 修	消防司令補	1	H24. 8. 1	1	
全 国 消 防 長 会 東 北 支 部 警 防 実 務 研 修 会	消防司令	1	H24. 11. 27 ~ H24. 11. 28	1	
全 国 消 防 長 会 東 北 支 部 予 防 広 報 講 習 会	消防司令補	1	H24. 11. 15 ~ H24. 11. 16	1	
救 急 救 命 九 州 研 修 所 薬 剤 投 与 追 加 講 習	救急救命士	3	H24. 4. 9 ~ H24. 5. 18	12	
			H24. 5. 31 ~ H24. 7. 6		
			H24. 7. 19 ~ H24. 8. 24		
救 急 救 命 東 京 研 修 所 救 急 救 命 士 養 成 課 程	救急隊員	1	H24. 9. 7 ~ H25. 3. 19	3	
救 急 医 療 業 務 実 地 講 習	救急救命士	1	H25. 2. 4 ~ H25. 2. 8	1	
救 急 救 命 士 気 管 挿 管 病 院 実 習	救急救命士	1	H24. 4~H25. 3 (30 症例)	5	
救 急 救 命 士 生 涯 教 育	救急救命士	1	H24. 12~H25. 3 (4 日間)	42	

平成25年度 予算歳入歳出比較表

(単位：千円)

区 分		本年度予算		前年度予算		比較 (A - B)	
		金額(A)	構成比%	金額(B)	構成比%		
歳 入	1. 分担金及び負担金	2,800,334	94.7	2,469,453	95.3	330,881	
	2. 使用料及び手数料	1,416	0.1	1,016	0.1	400	
	3. 財産収入	215	0.0	268	0.0	△ 53	
	4. 繰入金	82,299	2.8	104,145	4.0	△ 21,846	
	5. 繰越金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	
	6. 諸収入	11,559	0.4	11,518	0.5	41	
	7. 組合債	59,800	2.0	2,900	0.1	56,900	
	合 計	2,956,623	100.0	2,590,300	100.0	366,323	
歳 出	目 的 別	1. 議会費	1,743	0.1	482	0.0	1,261
		2. 総務費	1,031	0.0	1,027	0.1	4
		3. 消防費	2,777,602	94.0	2,406,971	92.9	370,631
		4. 公債費	126,521	4.3	130,318	5.0	△ 3,797
		5. 基金積立金	48,726	1.6	50,502	2.0	△ 1,776
		6. 予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0
		歳 出 合 計	2,956,623	100.0	2,590,300	100.0	366,323
	性 質 別	1. 人件費	2,036,908	68.9	2,124,282	82.0	△ 87,374
		2. 物件費	140,443	4.8	154,390	6.0	△ 13,947
		3. 維持補修費	1,148	0.0	525	0.0	623
		4. 扶助費	30,075	1.0	29,520	1.1	555
		5. 補助費等	11,411	0.4	12,350	0.5	△ 939
		6. 普通建設事業費	560,391	19.0	87,413	3.4	472,978
		7. 公債費	126,521	4.3	130,318	5.0	△ 3,797
		8. 基金積立金	48,726	1.6	50,502	2.0	△ 1,776
		9. 予備費	1,000	0.0	1,000	0.0	0
		合 計	2,956,623	100.0	2,590,300	100.0	366,323

平成25年度 構成市町村負担金状況



消防予算等の推移 (5ヶ年間)

年 度	消防予算 (千円)	一世帯当り (円)	住民一人当り (円)
21年	2,633,339	30,386	12,105
22年	2,713,149	31,046	12,547
23年	2,822,436	32,041	13,132
24年	2,590,300	29,188	12,153
25年	2,956,623	33,084	13,971

予 防



市町村別防火対象物の状況

(平成25年3月31日現在)

用途別		市町村別						
		合 計	弘 前 市	大 鰯 町	藤 崎 町	西 目 屋 村	平 碓 ヶ 川 関 地 市 域	
合計		7,205	6,423	252	390	60	80	
1	イ	劇場・映画館等	12	8		3	1	
	ロ	公会堂・集会場	197	145	20	23	5	4
2	イ	キャバレー等						
	ロ	遊技場・ダンスホール	28	24	1	3		
	ハ	性風俗関連店舗						
	ニ	カラオケボックス等	5	5				
3	イ	待合・料理店等	1	1				
	ロ	飲食店	187	177	6	3	1	
4		百貨店・マーケット等	286	260	8	16	2	
5	イ	旅館・ホテル等	112	87	17		3	5
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	2,271	2,194	18	45	8	6
6	イ	病院・診療所等	203	186	7	10		
	ロ	老人福祉施設等	133	112	5	11	2	3
	ハ	デイサービス等	201	168	15	16	1	1
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	21	19	1	1		
7		小・中・高・大・各種学校等	256	226	7	16	3	4
8		図書館・博物館等	8	7		1		
9	イ	蒸気浴場等						
	ロ	公衆浴場等	25	19		1	3	2
10		車両の停車場						
11		神社・寺院・教会等	137	114	7	12		4
12	イ	工場・作業場	662	551	37	50	6	18
	ロ	スタジオ等						
13	イ	自動車庫・駐車場	101	83	5	10		3
	ロ	特殊格納庫						
14		倉庫	908	747	39	110	5	7
15		前各項に該当しない事業所	611	531	22	29	15	14
16	イ	特定を含む複合用途	521	469	24	18	5	5
	ロ	非特定の複合用途	266	237	13	12	4	
16の2		地下街						
16の3		準地下街						
17		文化財	53	53				
18		アーケード						

※ 1 防火対象物数は指定査察対象物を計上し、休業中等の防火対象物（高層建築物を除く）については計上していない。

2 単位：棟数

防火対象物の階数別状況

(平成25年3月31日現在)

用途別	階数別	対 象 物 数	階数別対象物数																		
			地 階 の み	1 ～ 2 階	3 階	計	中高層建築物														
							4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階	12 階	13 階	14 階	15 階			
合計		7,205	1	6,180	656	368(25)	199	71	34	17	9(3)	8(4)	9(2)	9(4)	3(3)	2(2)	4(4)	3(3)			
1	イ 劇場・映画館等	12		9	3																
	ロ 公会堂・集会場	197		191	4	2	2														
2	イ キャバレー等	0																			
	ロ 遊技場・ダンスホール	28		23	3	2	1	1													
	ハ 性風俗関連店舗																				
3	イ 待合・料理店等	1		1																	
	ロ 飲食店	187		164	12	11	5	5	1												
4	百貨店・マーケット等	286		264	20	2	2														
5	イ 旅館・ホテル等	112		69	20	23(4)	6	3	2	3	2	3(2)	2	1(1)		1(1)					
	ロ 寄宿舍・共同住宅等	2,271		1,935	173	163(11)	99	28	6	4	3	3(1)	5	8(3)	1(1)	1(1)	2(2)	3(3)			
6	イ 病院・診療所等	203		147	30	26(1)	12	7	5	1		1(1)									
	ロ 老人福祉施設等	133		115	11	7	4	1	1	1											
	ハ デイサービス等	201		189	9	3	1	1	1												
	ニ 幼稚園・特別支援学校等	21		18	3																
7	小・中・高・大・各種学校等	256		151	72	33(2)	20	5	5	1	1(1)		1(1)								
8	図書館・博物館等	8		7		1		1													
9	イ 蒸気浴場等																				
	ロ 公衆浴場等	25		25																	
10	車両の停車場																				
11	イ 神社・寺院・教会等	137		125	12																
	ロ スタジオ等	662		641	18	3	2		1												
12	イ 工場・作業場																				
	ロ 特殊格納庫	101	1	93	2	5	1	2	1	1											
13	倉庫	908		888	19	1		1													
14	前各項に該当しない事業所	611		501	75	35(1)	18	7	7	2		1(1)									
15	イ 特定を含む複合用途	521		360	124	37(5)	18	6	2	4	3(2)	1		1(1)	1(1)	1(1)					
	ロ 非特定の複合用途	266		211	41	14(1)	8	3	2			1(1)									
16の2	地下街																				
16の3	準地下街																				
17	文化財	53		48	5																
18	アーケード																				

- ※ 1 ()内は、4階建て以上で内書きで高さ31mを超える高層建築物を計上。
 2 防火対象物数は指定査察対象物を計上し、休業中等の防火対象物(高層建築物を除く)については計上していない。
 3 単位:棟数

予防査察の実施状況

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

用途別		市町村別	合 計	弘 前 市	大 鰐 町	藤 崎 町	西 目 屋 村	平 川 市	碓 氷 関 地 域
合計			2,635	2,353	91	137	18		36
1	イ	劇場・映画館等	4	2		1			1
	ロ	公会堂・集会場	58	47	3	3	3		2
2	イ	キャバレー等							
	ロ	遊技場・ダンスホール	7	6	1				
	ハ	性風俗関連店舗							
	ニ	カラオケボックス等	5	5					
3	イ	待合・料理店等							
	ロ	飲食店	101	96	1	3			1
4		百貨店・マーケット等	115	110	3	1			1
5	イ	旅館・ホテル等	110	86	15		1		8
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	759	749	1	7			2
6	イ	病院・診療所等	65	63	1	1			
	ロ	老人福祉施設等	29	22	3	1	1		2
	ハ	デイサービス等	53	42	9	1			1
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	6	6					
7		小・中・高・大・各種学校等	100	81		14	3		2
8		図書館・博物館等	4	4					
9	イ	蒸気浴場等							
	ロ	公衆浴場等	8	6			2		
10		車両の停車場							
11		神社・寺院・教会等	52	39	7	4			2
12	イ	工場・作業場	186	162	6	11	1		6
	ロ	スタジオ等							
13	イ	自動車車庫・駐車場	29	26	2	1			
	ロ	特殊格納庫							
14		倉庫	281	231	16	28	3		3
15		前各項に該当しない事業所	173	159	8	4			2
16	イ	特定を含む複合用途	293	251	11	24	4		3
	ロ	非特定の複合用途	165	128	4	33			
16の2		地下街							
16の3		準地下街							
17		文化財	32	32					
18		アーケード							

防火管理者資格取得状況

年別	平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
人数	312	288	313	239	280

防火管理者選任及び消防計画届出状況

(平成 25 年 3 月 31 日現在)

用途別		区 分	義務対象物件数	防火管理者選任 届出対象物件数		消防計画作成 届出対象物件数	
					選任率%		作成率%
合 計			1,674	1,504	90	1,461	87
1	イ	劇場・映画館等	4	4	100	4	100
	ロ	公会堂・集会場	102	91	89	87	85
2	イ	キャバレー等					
	ロ	遊技場・ダンスホール	24	24	100	23	96
	ハ	性風俗関連店舗					
	ニ	カラオケボックス等	5	4	80	4	80
3	イ	待合・料理店等	1	1	100	1	100
	ロ	飲食店	158	121	77	115	73
4		百貨店・マーケット等	171	145	85	139	81
5	イ	旅館・ホテル等	60	57	95	56	93
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	53	53	100	53	100
6	イ	病院・診療所等	66	63	95	63	95
	ロ	老人福祉施設等	69	65	94	63	91
	ハ	デイサービス等	108	108	100	107	99
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	16	16	100	16	100
7		小・中・高・大・各種学校等	99	96	97	96	97
8		図書館・博物館等	4	4	100	3	75
9	イ	蒸気浴場等					
	ロ	公衆浴場等	13	12	92	12	92
10		車両の停車場					
11		神社・寺院・教会等	87	79	91	76	87
12	イ	工場・作業場	24	23	96	23	96
	ロ	スタジオ等					
13	イ	自動車車庫・駐車場	2	2	100	2	100
	ロ	特殊格納庫					
14		倉庫	5	4	80	4	80
15		前各項に該当しない事業所	99	89	90	87	88
16	イ	特定を含む複合用途	408	361	88	347	85
	ロ	非特定の複合用途	95	81	85	79	83
16の2		地下街					
16の3		準地下街					
17		文化財	1	1	100	1	100

※ 単位：件数

訓練指導・講話・広報等状況

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

		消 防 訓 練	防 火 講 話	消防施設見学	火災予防広報	合 計
予 防 課	回数	2	29	9	7	47
	人員	38	891	199	7,341	8,469
弘前消防署	回数	6		54	132	192
	人員	503		1,965	275	2,743
藤代分署	回数	20	6	3	50	79
	人員	2,068	7	30	161	2,266
西北分署	回数		2	1	65	68
	人員		24	17	195	236
西 分 署	回数	1	3	17	134	155
	人員	15	366	515	420	1,316
目屋分署	回数	1		1	94	96
	人員	12		9	272	293
弘前署管轄	回数	28	11	76	475	590
	人員	2,598	397	2,536	1,323	6,854
東消防署	回数	4	4	18	118	144
	人員	98	6	604	266	974
柘形分署	回数	18	2	3	118	141
	人員	2,197	42	77	366	2,682
北 分 署	回数	9			32	41
	人員	920			110	1,030
南 分 署	回数	23		2	92	117
	人員	605		17	274	896
碓ヶ関分署	回数	16	2	1	89	108
	人員	731	128	15	265	1,139
東署管轄	回数	70	8	24	449	551
	人員	4,551	176	713	1,281	6,721
合 計	回数	100	48	109	931	1,188
	人員	7,187	1,464	3,448	9,945	22,044

届出受付状況

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	防火管理者 選解任	消防計画 作成変更	改修報告	防火対象物 使用開始届	消防用設備 等点検報告	変電設備等	その他	合計
4月	76	150	6	24	222	5	210	693
5月	36	59	28	15	281	24	77	520
6月	80	92	126	20	247	4	165	734
7月	44	46	141	29	289	6	101	656
8月	32	38	132	21	270	4	142	639
9月	27	28	136	21	342	2	105	661
10月	43	47	175	33	352	8	156	814
11月	47	59	187	29	270	7	113	712
12月	26	29	60	21	267	15	86	504
1月	13	12	23	16	201	2	54	321
2月	20	18	9	18	133	6	36	240
3月	31	39	2	37	167	3	27	306
合計	475	617	1,025	284	3,041	86	1,272	6,800

※「その他」は、炉、厨房設備、ボイラー等の設置及び変更や仮設建築物等の届出

平成24年度 一人暮らし・寝たきり高齢者家庭防火診断実施状況

区 分 市町村（所属）		一人暮らし高齢者家庭					寝たきり高齢者家庭					防火診断総実施家庭					計			
		実施 世帯	未 実 施 世 帯				実施 世帯	未 実 施 世 帯				実施 世帯	未 実 施 世 帯							
			不在	入院 (園)	死亡	転居		その他	不在	入院 (園)	死亡		転居	その他	不在	入院 (園)		死亡	転居	その他
弘 前 市	弘前消防署	273	105	20	5	4	12	4	2		1			277	107	20	6	4	12	426
	藤代分署	136	58	8		4	8	1	2					137	60	8		4	8	217
	西北分署	31	22	1		5			1					32	22	1		5		60
	目屋分署 (東目屋)	13	6	1			1		4	2	1			17	8	2			1	28
	東消防署	105	41	10	2	3	11	1	2				1	106	43	10	2	3	12	176
	柘形分署	209	103	29	1	2	30	3	1	2			1	212	104	31	1	2	31	381
	西分署	48	43	6	1	2	1	2	6	1				50	49	7	1	2	1	110
	小計	815	378	75	9	20	63	16	15	4	1		2	831	393	79	10	20	65	1,398
藤崎町		61	34	3			4						61	34	3				4	102
大鰐町		122	37	6		1	9	7	2	9	1		2	129	39	15	1	1	11	196
平川市碓ヶ関地域		42	11	2		2	2	1	3	6		3	3	43	14	8		5	5	75
西目屋村		17	8	1				1						18	8	1				27
小計		242	90	12		3	15	9	5	15	1	3	5	251	95	27	1	6	20	400
計		1,057	468	87	9	23	78	25	20	19	2	3	7	1,082	488	106	11	26	85	1,798

備 考 その他は実施時において拒否、家族と同居、健常者等である。
 (その他の内訳) 一人暮らし～拒否31件、家族と同居44件、居住無し1件、65歳以下である2件
 寝たきり～拒否1件、健常者6件

消防同意事務受付状況（5ヶ年間）

年度別 市町村別	合 計	弘 前 市	大 鰐 町	藤 崎 町	西 目 屋 村	平 碓 ヶ 川 関 地 域 市
20年度	306	273	8	21	3	1
21年度	231	217	8	5	1	
22年度	284	268	2	12	2	
23年度	274	259	5	9	1	
24年度	302	275	10	12	4	1

※ 単位：件数

工事別消防同意事務

（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

工事種別 市町村別	合 計	弘 前 市	大 鰐 町	藤 崎 町	西 目 屋 村	平 碓 ヶ 川 関 地 域 市
合 計	302	275	10	12	4	1
新 築	261	237	10	9	4	1
増 築	38	35		3		
改 築						
移 転	1	1				
模 様 替						
用途変更	2	2				
そ の 他						

※ 単位：件数

用途別消防同意事務

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

用途別		市町村別	合 計	弘 前 市	大 鰯 町	藤 崎 町	西 目 屋 村	平 碓 川 関 地 域
1	イ	劇場・映画館等						
	ロ	公会堂・集会場	1	1				
2	イ	キャバレー等						
	ロ	遊技場・ダンスホール等						
	ハ	性風俗関連店舗等						
3	イ	待合・料理店等						
	ロ	飲食店	3	1	2			
4		百貨店・マーケット等	8	8				
5	イ	旅館・ホテル等	1	1				
	ロ	寄宿舎・共同住宅等	14	13		1		
6	イ	病院・診療所等	1	1				
	ロ	老人福祉施設等	15	15				
	ハ	デイサービス等	21	19	1	1		
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	1	1				
7		小・中・高・大・各種学校等	6	5		1		
8		図書館・博物館等						
9	イ	蒸気浴場等						
	ロ	公衆浴場等						
10		車両の停車場						
11		神社・寺院・教会等						
12	イ	工場・作業場	6	5	1			
	ロ	スタジオ等						
13	イ	自動車車庫・駐車場	6	5			1	
	ロ	特殊格納庫						
14		倉庫	18	16	1		1	
15		前各項に該当しない事業所	23	21			1	1
16	イ	特定を含む複合用途	16	9	3	3	1	
	ロ	非特定の複合用途	3	3				
16の2		地下街						
16の3		準地下街						
17		文化財						
18		アーケード						
住 宅			125	125				
物 置 ・ そ の 他			43	34	2	7		

※ 単位：棟数

市町村別危険物施設の状況

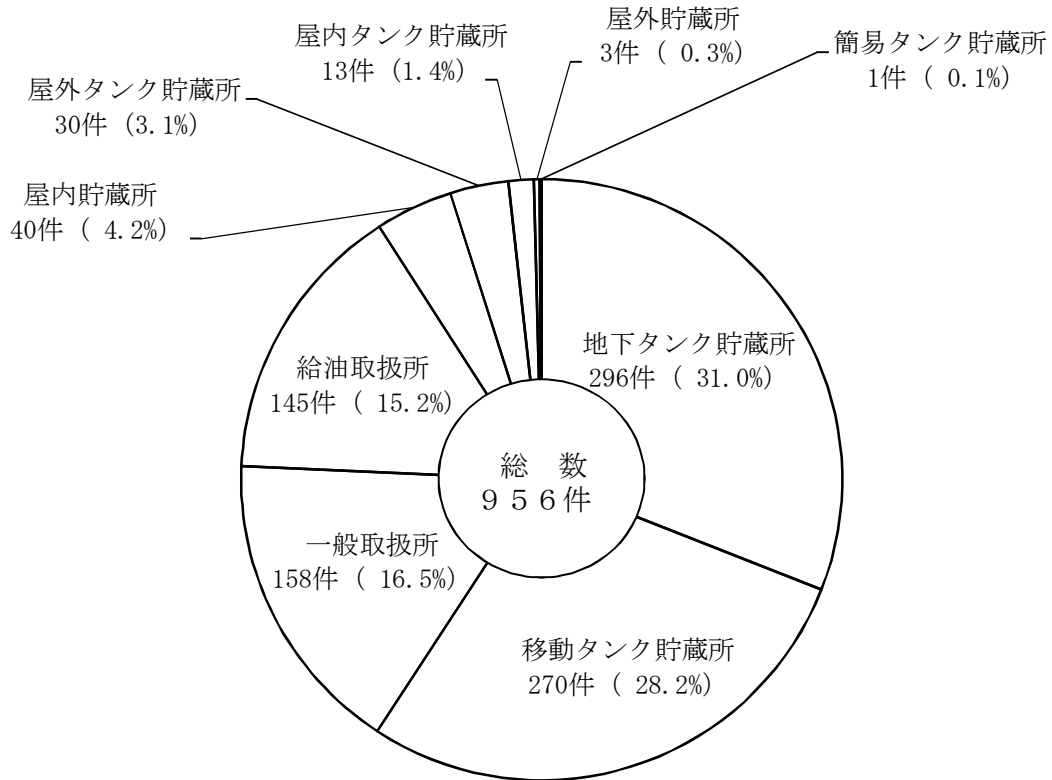
(平成25年3月31日現在)

施設別		市町村別					
		合 計	弘 前 市	大 鰯 町	藤 崎 町	西 目 屋 村	平 礎 ヶ 川 関 地 市 域
合 計		956	793	55	77	17	14
貯 蔵 所	屋内貯蔵所	40	35	1	3		1
	屋外タンク貯蔵所	30	23	1	6		
	屋内タンク貯蔵所	13	12	1			
	地下タンク貯蔵所	296	231	26	24	8	7
	簡易タンク貯蔵所	1	1				
	移動タンク貯蔵所	270	242	6	19	3	
	屋外貯蔵所	3	3				
小 計		653	547	35	52	11	8
取 扱 所	給油取扱所	145	115	7	14	5	4
	第一種販売取扱所						
	一般取扱所	158	131	13	11	1	2
小 計		303	246	20	25	6	6

※ 単位：施設数

危険物施設の状況

(平成25年3月31日現在)



規模別危険物施設の状況

(平成25年3月31日現在)

区分	施設別	合計	貯蔵所						取扱所			
			屋内	屋外タンク	屋内タンク	地下タンク	簡易タンク	移動タンク	屋外	給油	販売	一般
合計		956	40	30	13	296	1	270	3	145		158
数 量	倍数が5以下	542	20	8	10	165	1	252		7		79
	倍数が5を超え10以下	164	9	6	3	89		3	3	11		40
	倍数が10を超え50以下	120	8	8		24		8		40		32
	倍数が50を超え100以下	53	2	3		9		6		27		6
	倍数が100を超え150以下	21	1	2		2		1		14		1
	倍数が150を超え200以下	17		1		1				15		
	倍数が200を超えるもの	39		2		6				31		

※ 倍数は、貯蔵最大数量又は取扱最大数量を消防法別表で定める指定数量で除して得た数値である。

※ 単位：施設数

危険物施設の推移（5ヶ年間）

（平成25年3月31日現在）

施設別 年度別	合計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	給油取扱所	第一種販売取扱所	一般取扱所
20年	1,067	41	32	13	355	1	288	4	165	1	167
21年	1,036	40	32	13	347	1	272	4	160	1	166
22年	1,004	39	32	13	321	1	270	4	155	1	168
23年	989	39	32	13	318	1	268	3	149	1	165
24年	956	40	30	13	296	1	270	3	145		158

※ 単位：施設数

危険物関係各種届出・申請件数

（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

区分	総数	危険物関係届出・申請						少量危険物等届出			
		廃止届出書	予防規程に係る所長等の変更届出書	名称等変更届出書	保安監督者選任・解任届出書	軽微な変更届出書	その他の届出・申請	少量危険物貯蔵・取扱い届出書	指定可燃物貯蔵・取扱い届出書	液化石油ガス設備工事届出書	又は取扱いの開始届出書 圧縮アセチレンガス等の貯蔵
件数	532	48	50	99	54	39	49	146	13	15	19

※ 危険物関係届出・申請：その他の届出・申請内訳

品名、数量又は指定数量の倍数変更届出書

16件

危険物製造所等使用休止再開届出書

14件

譲渡・引渡届出書

11件

予防規程認可申請書

3件

許可証等再交付申請書

3件

休止中の地下貯蔵タンク等の漏れの点検期間延長申請書

1件

基準の特例認定申請書

1件

危険物製造所等の処理状況

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

製造所等の別		区分	合計	設置		変更		タンク検査		仮貯蔵 仮取扱	仮使用
				許可	完成	許可	完成	水張	水圧		
平成24年度 (合計)			227	25	20	62	57		25	9	29
仮貯蔵・仮取扱			9							9	
貯蔵所	屋内貯蔵所		2	1	1						
	屋外タンク貯蔵所		2	1	1						
	屋内タンク貯蔵所										
	地下タンク貯蔵所		36	4	2	14	14				2
	簡易タンク貯蔵所										
	移動タンク貯蔵所		39	13	13	6	6		1		
	屋外貯蔵所										
小計			88	19	17	20	20		1	9	2
取扱所	給油取扱所		103	4	3	27	25		22		22
	販売取扱所	第1種									
		第2種									
	移送取扱所										
	一般取扱所		36	2		15	12		2		5
小計			139	6	3	42	37		24		27

※ 単位：施設数

警 防



消防車両等の保有状況

(平成25年4月1日現在)

種別 署別	合 計	普 通 ポ ン プ 車	水 槽 付 ポ ン プ 車	梯 子 車	救 助 工 作 車	化 学 車	救 急 車	司 令 車	指 揮 車	広 報 連 絡 車	資 機 材 搬 送 車	小 型 動 力 ポ ン プ 車	付 水 槽 車	そ の 他
合 計	台 50(4)	台 4(1)	台 10(1)	台 2	台 2	台 1	台 12(2)	台 1	台 2	台 7	台 3	台 1	台 5	
消 防 本 部	6							1		4				1
弘前消防署	8(1)		1	1	1		2(1)		1	1				1
藤代分署	3		1				1				1			
西北分署	4		1				1							2
西 分 署	5(1)	1	2(1)				1					1		
目屋分署	3		1				1			1				
東消防署	7(1)			1	1	1	2(1)		1			1		
柘形分署	5(1)	1(1)	1				1						1	1
南 分 署	3	1	1				1							
北 分 署	3	1	1				1							
碓ヶ関分署	3		1				1			1				

※1 その他とは、防火号、マイクロバス、事務連絡車である。

2 () は予備車、内書き。

車 両 配 置 状 況

(平成25年4月1日現在)

署 別	種 別	呼 称	車 名	車両総重量	年式	経過年数	ポンプ			摘 要
							製作所	型式	級別	
消 防 本 部	司令車	司令車	トヨタ	1,885	H11	14				4WD AT
	指揮車	報1号車	三菱	2,485	H19	6				4WD AT
	広報車	報2号車	三菱	1,780	H22	3				4WD AT
	防火査察指導車	報3号車	日産	1,825	H24	1				4WD AT
	査察車	報4号車	日産	3,160	H15	10				4WD 7人乗り
		防火指導車	ダイハツ	1,190	H20	5				4WD 弘前地区消防防炎協会寄贈
弘 前 消 防 署	救助工作車	救助工作2号車	日野	11,800	H14	11	森田	2段バランス	A-2	救助II型 4WD ABS
	水槽付消防ポンプ自動車	第5号車	日野	10,140	H22	3	日本ドライケミカル	2段バランス	A-2	水II型 積載水 2,000L 4WD ABS
	梯子車	梯子1号車	日野	19,750	H6	19	森田			40m級 ABS AT
	高規格救急車	救急3号車	トヨタ	3,055	H24	1				4WD ABS AT 全国共済農業協同組合連合会寄贈
	指揮車	指揮車	トヨタ	3,300	H22	3				4WD ABS AT
	防火指導車	防火指導車	トヨタ	3,005	H23	2				15人乗り
	高規格救急車	救急予備1号車	トヨタ	3,055	H13	12				高規格救急車 4WD ABS AT
広報連絡車	広報連絡車	マツダ	1,645	H7	18				4WD	
藤 代 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	第9号車	日野	9,900	H24	1	森田	2段バランス	A-2	水II型 積載水 2,000L 4WD ABS
	資器材搬送車	支援2号車	いすゞ	5,085	H6	19				最大積載量 2t
	高規格救急車	救急4号車	トヨタ	3,055	H17	8				高規格救急車 4WD ABS エアバック
西 北 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	第19号車	日野	9,940	H13	12	日本エレファント	2段バランス	A-2	水II型 積載水 2,000L 4WD ABS AT 高圧ポンプ
	高規格救急車	救急9号車	日産	3,275	H19	6				災害対応特殊救急自動車 4WD ABS AT
	事務連絡車	事務連絡車	日産	1,425	H8	17				4WD
	燃料補給車	燃料補給車	三菱	4,025	H24	1				4WD ABS AT 990L(軽油) 緊急消防援助隊無償使用車両
西 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	第16号車	日野	9,600	H17	8	GMいちほら	2段バランス	A-2	水II型 積載水 2,000L 4WD ABS AT 高圧ポンプ
	消防ポンプ自動車	第20号車	日野	4,685	H19	6	森田	2段バランス	A-2	CD-I 4WD
	水槽付消防ポンプ自動車	予備タンク車	いすゞ	9,105	H2	23	日本ドライケミカル	2段バランス	A-2	積載水 2,500L 兼松通商寄贈 水II型
	高規格救急車	救急7号車	トヨタ	3,095	H13	12				高規格救急車 4WD ABS AT
	資器材搬送車	資器材搬送車	三菱	7,575	H25	0				4WD ABS 最大積載量3t 緊急消防援助隊無償使用車両
目 屋 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	第17号車	日野	9,940	H15	10	森田	2段バランス	A-2	水II型 積載水 2,000L 4WD ABS AT 高圧ポンプ
	高規格救急車	救急1号車	日産	3,345	H20	5				災害対応特殊救急自動車 4WD ABS AT
	防災指導車	防災指導車	日産	1,715	H13	12				4WD ABS AT 5人乗り
東 消 防 署	救助工作車	救助工作1号車	日野	12,620	H12	13				救助II型 4WD ABS
	化学消防ポンプ自動車	化学車	三菱	14,010	H8	17	日本ドライケミカル	2段バランス	A-2	積載水 3,000L 薬液500L 化学II型
	梯子車	梯子2号車	日野	20,380	H17	8				30m級 先端屈折式 4WD 4WS
	高規格救急車	救急11号車	日産	3,315	H21	4				災害対応特殊救急自動車 4WD ABS AT
	指揮車	指揮車	トヨタ	2,055	H9	16				4WD ABS
	救急車	救急予備2号車	日産	2,790	H11	14				2B型 4WD 県共済農業協同組合連合会寄贈
資器材搬送車	支援1号車	日産	2,625	H11	14				4WD ABS	
柘 形 分 署	水槽付消防ポンプ自動車	第3号車	日野	9,380	H16	9	日本ドライケミカル	2段バランス	A-2	水II型 積載水 2,000L ABS
	高規格救急車	救急5号車	トヨタ	3,075	H15	10				4WD ABS AT
	水 槽 車	水 槽 車	日野	19,705	H7	18	トーハツ	1段タービン	B-2	小型動力ポンプ付水槽車II型 積載水 10,000L
	マイクロバス	マイクロバス	日野	7,785	H9	16				29人乗 ABS
	消防ポンプ自動車	予備ポンプ車	日野	8,300	H11	14	森田	2段バランス	A-1	CD-II 4WD ABS
南 分 署	消防ポンプ自動車	第8号車	日野	4,685	H19	6	森田	2段バランス	A-2	CD-I 4WD
	水槽付消防ポンプ自動車	第18号車	三菱	9,230	H11	14	日本ドライケミカル	2段バランス	A-2	水II型 積載水 2,000L ABS
	高規格救急車	救急8号車	トヨタ	3,055	H13	12				4WD ABS AT
北 分 署	消防ポンプ自動車	第12号車	日野	4,685	H19	6	森田	2段バランス	A-2	CD-I 4WD
	水槽付消防ポンプ自動車	第15号車	日野	10,350	H14	11	日本ドライケミカル	2段バランス	A-2	水II型 積載水 2,000L ABS
	高規格救急車	救急10号車	トヨタ	3,075	H11	14				4WD ABS AT
碓ヶ関分署	水槽付消防ポンプ自動車	第11号車	三菱	7,960	H7	18	日本ドライケミカル	2段バランス	A-2	積載水 1,700L ABS I-B型
	高規格救急車	救急2号車	トヨタ	3,185	H14	11				4WD ABS AT
	広報連絡車	広報連絡車	マツダ	1,635	H9	16				4WD ABS

消 防 車 両 等 の 出 動 状 況

(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

署 別	車 両 名	火 災	救急業務	救助活動	風水害の災害	演習訓練	広報指導	警防調査	調査出動	特別警戒	捜 索	予防査察	誤報等	その他	合 計	その他出向	合計2
消防本部	司令車														0	188	188
	広報1号車	5					2								7	193	200
	広報2号車	4			1										5	153	158
	広報3号車	4													4	106	110
	広報4号車														0	96	96
弘前消防署	防火指導車														0	157	157
	救助工作2号車		3	73	14	28	4	53		16		6	10	186	393	149	542
	第5号車	37		6	21	24	3	28	5	21		10	9	77	241	107	348
	弘署はしご車			2		3	4						1	2	12	42	54
	救急3号車		408												408	12	420
	指揮車	43		29	9	33	14	7	1	114		6	9	21	286	161	447
	広報連絡車	1				3	18	16	4			32		8	82	45	127
藤代分署	防火号					7		5	1			10			23	75	98
	救急予備1号車		1,252			8	3								1,263	61	1,324
	第9号車	31	4	5	10	15	22	43	4	105			9	134	382	121	503
	搬送車			1	4	3								1	9	26	35
西北分署	救急4号車		1,063						4						1,067	73	1,140
	第19号車	9		5	11		2	3	2				1	22	55	24	79
	救急9号車		250		2		19	11		92				4	378	43	421
	事務連絡車				2			14	6	1	1	1		5	30	64	94
西分署	燃料補給車														0	3	3
	第20号車	13		2	3	1	1	7	2	1			2	32	19	51	
	第16号車	14		10	9	18	12	35	2	99		1	3	278	153	431	
	救急7号車		512			1									513	74	587
目屋分署	予備タンク車	2						3		6				10	21	42	63
	第17号車	2		3	1	2	3	4					1	8	24	16	40
	救急1号車		119				14	10		62					205	42	247
防災指導車	1				7	7	14	2	13	3	10		4	61	29	90	
小 計	166	3,611	136	87	153	128	253	33	530	4	76	45	557	5,779	2,274	8,053	
東消防署	東署はしご車	2				6	10		2				1	2	23	42	65
	化学車	31	1	11	12	5	4	2	3	3		1	9	53	135	76	211
	救急11号車		1,384			3			1					1	1,389	114	1503
	救急予備2号車		179			2									181	15	196
	指揮車	37		35	6	14	12	6	2	72			10	19	213	276	489
	支援1号車	3		1	2	22	2	13	6		1	1		3	54	55	109
	救助工作1号車	1	1	67	20	12	2	55	2	7		1	9	136	313	179	492
枅形分署	第3号車	25	7	9	20	11	27	44	3	76		2	7	154	385	130	515
	救急5号車		1,244			1									1,245	107	1,352
	水槽車	25			3	3	1	6	3	3		1	7	16	68	86	154
	マイクロバス					1									1	32	33
南分署	予備ポンプ車			2	2	5	1	7	3	1				3	24	22	46
	第8号車	7		2	2	4	7	16		19				7	64	50	114
	第18号車	8	2	7	11	4	16	18		68				72	206	126	332
	救急8号車		419			3									422	72	494
北分署	第12号車	6			1	2		37	1	44			1	2	94	28	122
	第15号車	5	3	5	8	2	22	21	1	44			1	46	158	80	238
	救急10号車		410			2	2								414	69	483
碓ヶ関分署	第11号車	3		3	3		1						1	5	16	16	32
	救急2号車		136				13	5		85					239	50	289
広報連絡車				2	4	5	10	2	1	1	9		4	38	28	66	
小 計	153	3,786	142	92	106	125	240	29	62	423	2	15	46	523	5,682	1,653	7,335
合 計	319	7,397	278	179	259	253	493	62	953	6	91	91	1,080	11,461	3,927	15,388	

主要資機材配置状況

(平成25年4月1日現在)

品名	所 属 合 計	弘 前 消 防 署					東 消 防 署				
		弘前消防署	藤代分署	西北分署	西分署	目屋分署	東消防署	杵形分署	南分署	北分署	碓ヶ関分署
空気呼吸器	88	18	4	4	10	4	23	8	7	7	3
同上ボンベ	249	49	12	13	28	13	49	26	23	23	13
エンジンカッター	14	2	1	1	2	1	2	2	1	1	1
潜水器具	6						6				
救命ボート	1						1				
救命索発射銃	4	2					2				
マンホール救助器具	2	1					1				
信号器付投光器	10	2	1	1	1	1	1	1	1	1	
救命胴衣	54	13	4	4	4	4	13	3	3	3	3
酸素呼吸器	5						5				
空気式救助マット	3	2					1				
防毒マスク	35	3	3	3	3	3	8	3	3	3	3
耐熱服	8						8				
エアージャッキ	4	2					1		1		
エアラインマスク	2	1					1				
複合型ガス検知機	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
画像探索機	4	2					2				
可搬ウインチ	10	2	1		1		4	1		1	
チップソーカッター	9	1	1		1	1	1	1	1	1	1
登山器具	10	5					5				
酸素切断機	2	1					1				
送排風器	2	1					1				
油圧式スプレッダー	5	2					1		1		1
削岩機	1						1				
ガス採取器(北川式)	10	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
放射線測定器	6	5					1				
放射線防護服	6	2					4				
熱画像直視装置	2	1					1				
エアーテント	3	2			1						
バスケット型担架	3	2					1				
化学防護服(陽圧式)	6	2					4				

林野火災対策機材保有状況

(平成25年4月1日現在)

	軽可搬消防ポンプ	可搬式散水装置	簡易水槽	チェンソー
合 計	8 台	77 台	12 台	12 台
弘 前 消 防 署	1	20	2	2
藤 代 分 署	1	10	1	1
西 北 分 署	2	15	3	1
西 分 署		12		2
目 屋 分 署		2	1	1
東 消 防 署	1		2	1
枡 形 分 署	1	5	1	1
北 分 署	1	3	1	1
南 分 署		5		1
碓 ヶ 関 分 署	1	5	1	1

消 防 水 利 状 況

(平成25年4月1日現在)

水利区分 市町村別	合 計	消 火 栓								計	防 火 水 ぞ う					計	
		公 設									私 設	t	t	t	t		私 設
		口径 mm	75	100	125	150	200	300	500			20	40	60	100		
			種別				5	5	以上			39	59	99	以上		
合 計	4,117	地上式	634	314	51	180	45	3		7	1,234	77	940	43	11	13	1,084
		地下式	736	459	24	357	149	68	7	1	1,801						
弘 前 市	3,201	地上式	299	222	28	77	29	3		6	664	33	671	35	10	8	757
		地下式	725	457	24	350	148	68	7	1	1,780						
大 鰐 町	289	地上式	147	18		30	5			1	201	9	56	3		4	72
		地下式	9	1		6					16						
藤 崎 町	418	地上式	116	63	22	58	11				270	31	109	4	1	1	146
		地下式				1	1				2						
西 目 屋 村	119	地上式	38								38	4	74				78
		地下式	2	1							3						
平 川 市 碓ヶ関地域	92	地上式	34	11	1	15					61		30	1			31
		地下式															

消 防 水 利 設 置 状 況

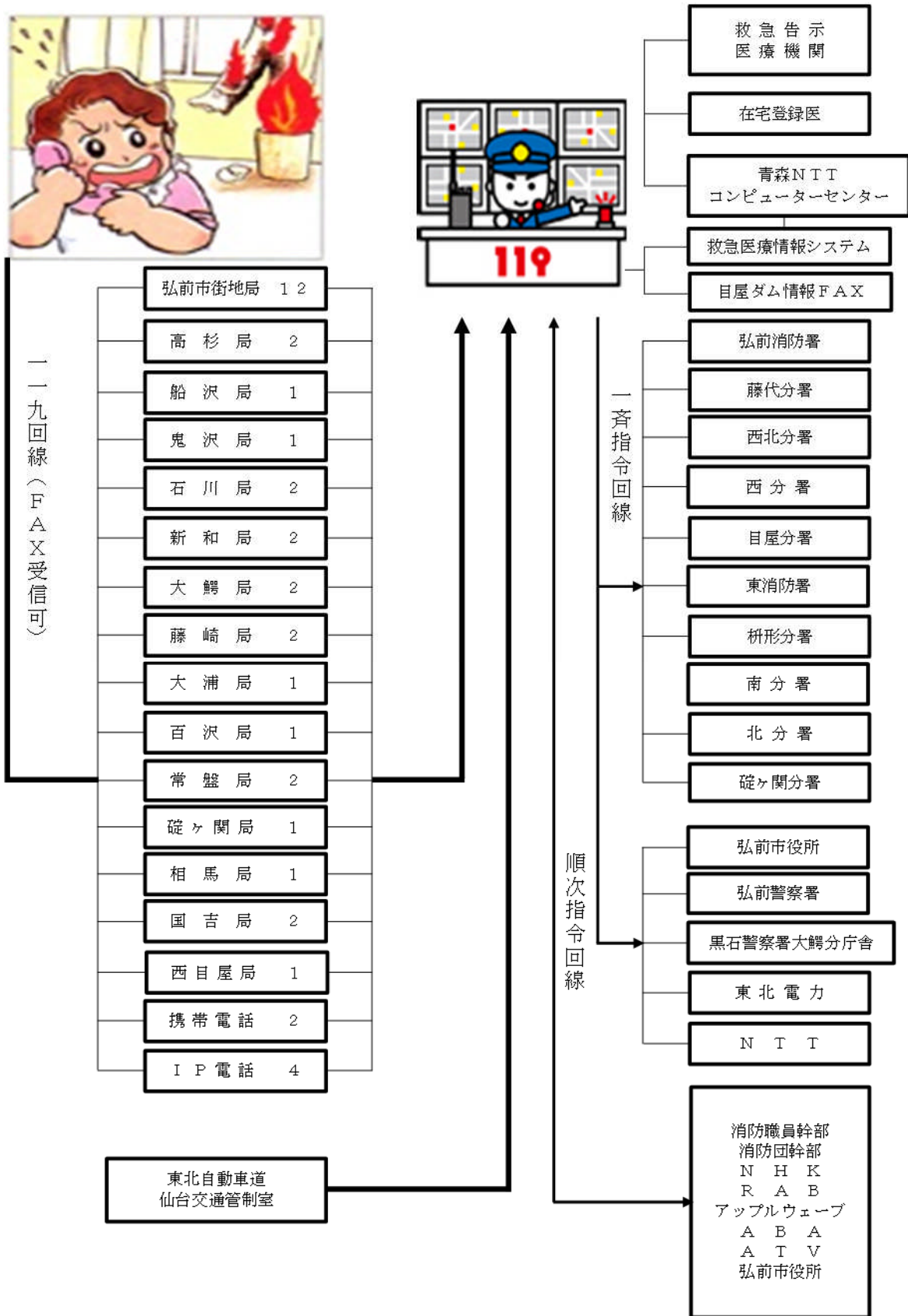
(平成25年4月1日現在)

年 度	市町村別 区分	合	弘	大	藤	西	平 碓
		計	前 市	鰯 町	崎 町	目 屋 村	川 関 地 域 市 域
18	消火栓 (地上)	3	3				
	〃 (地下)	10	7		2	1	
	防 火 水 槽	2	2				
19	消火栓 (地上)	2	2				
	〃 (地下)	1	1				
	防 火 水 槽	1		1			
20	消火栓 (地上)						
	〃 (地下)	7	5		2		
	防 火 水 槽	1	1				
21	消火栓 (地上)	1			1		
	〃 (地下)	1	1				
	防 火 水 槽						
22	消火栓 (地上)	8	3	4	1		
	〃 (地下)	2	2				
	防 火 水 槽	5	3				
23	消火栓 (地上)	4	2	1	1		
	〃 (地下)	2	2				
	防 火 水 槽						
24	消火栓 (地上)	3	1	2			
	〃 (地下)	1	1				
	防 火 水 槽	1	1				

通信指令

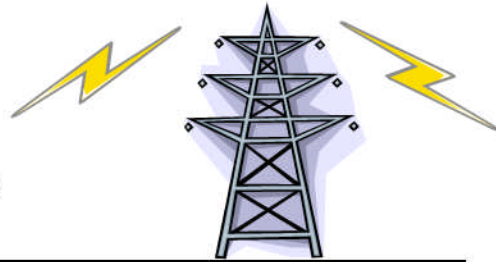


通信設備系統図



青森県防災情報ネットワーク端末局
(青森県総合防災情報システム)

電話機 3
文章データ伝送用PC 1
受像機 1



(消防本部通信指令課)

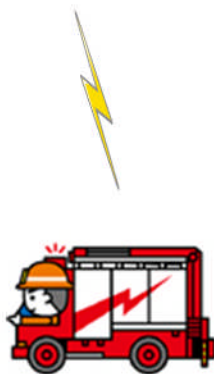


- 県内共通波 1 CH 148.21MHz
- 第1市町村波 2 CH 149.61MHz
- 第2市町村波 3 CH 150.17MHz
- 第1全国共通波 4 CH 150.73MHz
- 第2全国共通波 5 CH 148.75MHz
- 第3全国共通波 6 CH 154.15MHz
- 弘前救急波 基地局波 147.40MHz
移動局波 143.40MHz
- 防災相互波 8 CH 158.35MHz



署所基地・固定局
(10) (9)

移動無線装置



消防
(37)



救急
(12)



携帯
(94)



東北自動車道
坂梨トンネル
(基地2)

通信設備状況

(平成25年4月1日現在)

設置区分 常置場所	有線										無線					県防災情報ネットワーク				携帯電話						
	一 九 回 線	一 般 回 線	一 般 F A X 回 線	医 療 機 関 紹 介 電 話	テ レ ホ ン ガ イ ド	ダ ム 情 報 F A X 回 線	道 路 公 団 専 用 回 線	指 令 回 線	指 令 書 回 線	役 場 直 通 回 線	消防救急無線					弘 前 市 防 災 無 線 携 帯 移 動 局	車 両 動 態 管 理 装 置	電 話 機	衛 星 電 話	防 災 情 報 端 末	映 像 受 信 装 置	衛 星 携 帯 電 話	救 急 車 用	指 揮 隊 用	指 令 課 用	
											基 地 局	固 定 局	車 載 移 動 局	可 搬 移 動 局	携 帯 移 動 局											
消防本部	通信指令課	39	4	1	1	2	1	1			1	1		13	21	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	本部		3	1									5				2									
弘前消防署管轄	弘前消防署		1	1				1	1				8	1	8		5						1	1		
	藤代分署		1	1				1	1		1	1	3		4		2						1			
	西北分署		1	1				1	1		1	1	4		5		3					1	1			
	西分署		1	1				1	1		1	1	5		5		3					1	1			
	目屋分署		1	1				1	1	1	1	1	3		5		2					1	1			
東消防署管轄	東消防署		2	1				1	1		1	1	7		10		6						1	1		
	柘形分署		1	1				1	1		1	1	4		5		4						1			
	北分署		1	1				1	1	1	1	1	3		5		3					1				
	南分署		1	1				1	1	1	1	1	3		5		3					1	1			
	碓ヶ関分署		1	1				1	1	1	1	1	3		5		2					1	1			
	高速道路坂梨トンネル										2															
	弘前市消防団											1		1												
	弘前市役所							1							1											
	他の関係機関							4																		
	計	39	18	12	1	2	1	1	15	10	4	12	9	49	14	80	1	34	3	1	1	1	9	10	2	1
	合計	39	64								165						34	6				22				

※ テレホンガイドは、消防側2件とNTT側100件の案内ができます。

消防緊急通信指令施設（Ⅱ型）機器構成

（平成25年4月1日現在）

通信指令室

指令台	2台	2座席/台
指揮台	1台	
非常用指令設備	1式	
拡張台	1台	
無線統制台	1式	8波収容
表示盤		
ア 車両運用表示盤	1面	
イ 支援情報表示盤	1面	気象情報・災害件数
ウ 管内地図表示盤	1面	
エ 高速道路表示盤	1面	
映像情報表示装置	1面	70インチ液晶プロジェクタ
監視カメラモニタ	1式	監視カメラ4分割1台
録音装置	1式	多チャンネル・MO型
書画カメラ	1式	
FAX119番	1式	
動画伝送システム	1台	
簡易型位置情報システム	1式	

機械室

指令制御装置	1式	
音声合成装置	1式	指令・災害案内・順次指令
災害状況等自動案内装置	1式	
順次自動指令装置	1式	
無線基地局	1式	
気象観測収集装置	1式	風向・風速・気温・湿度・雨量・気圧
車両動態管理装置（AVM）	1式	8動態
無停電電源装置（CVCF）	1式	
電源装置		
ア 整流器	1式	50A
イ 蓄電気	1式	300AH

消防署・分署

署所端末装置	10台	2署8分署
無線受令機	10台	2署8分署（署所端末装置のバックアップ）
指令電送出力装置	11台	2署8分署（弘前消防署2台）
動画伝送システム	5台	5分署

1 1 9 番通報状況 (月別)

(平成24年中)

種別 月	合 計	火 災	救 急	救 助	警 戒	問 合 せ	訓 練	試 験	そ の 他
合 計	11,234 (2,961)	196 (118)	6,031 (1,580)	45 (24)	158 (53)	1,079 (506)	1,798 (116)	443 (49)	1,484 (515)
1 月	932 (234)	19 (12)	567 (129)	4 (3)	7 (3)	93 (35)	75 (2)	60 (3)	107 (47)
2 月	909 (233)	10 (5)	542 (122)	5 (4)	25 (10)	88 (38)	105 (6)	33 (6)	101 (42)
3 月	882 (210)	22 (14)	494 (110)	3	15	74 (37)	132 (5)	24 (2)	118 (42)
4 月	938 (230)	26 (7)	501 (125)		30 (9)	95 (41)	94 (12)	56	136 (36)
5 月	878 (226)	13 (7)	463 (117)	2	6 (4)	83 (45)	163 (4)	21 (3)	127 (46)
6 月	949 (260)	28 (21)	466 (123)	7 (5)	2 (2)	89 (61)	230 (4)	23 (1)	104 (43)
7 月	958 (292)	12 (8)	510 (171)		27 (11)	95 (44)	126 (14)	35	153 (44)
8 月	901 (241)	17 (8)	536 (134)	5 (2)	12 (1)	102 (42)	88 (5)	19 (1)	122 (48)
9 月	919 (279)	8 (6)	457 (150)	4 (2)	4	102 (46)	170 (14)	42 (26)	132 (35)
10 月	1,063 (279)	19 (13)	480 (157)	2 (1)	6 (4)	82 (34)	270 (26)	75 (2)	129 (42)
11 月	949 (219)	16 (11)	481 (120)	4 (3)	9 (3)	72 (29)	219 (18)	30 (4)	118 (31)
12 月	956 (258)	6 (6)	534 (122)	9 (4)	15 (6)	104 (54)	126 (6)	25 (1)	137 (59)

() については、携帯電話による通報件数で内書き

119番通報状況（時間帯別）

（平成24年中）

種別 時間	合 計	火 災	救 急	救 助	警 戒	問 合 せ	訓 練	試 験	そ の 他
合計	11,234	196	6,031	45	158	1,079	1,798	443	1,484
0～1	216	2	121	1	10	40	3	4	35
1～2	207	4	123		5	30	2		43
2～3	164	3	95		4	36			26
3～4	152	1	90	1	5	33			22
4～5	166	10	113		3	18			22
5～6	179	1	116		5	38	3		16
6～7	296	2	218	1	6	28	7		34
7～8	412	7	305	2	5	45	19	1	28
8～9	583	8	333	3	7	40	133	5	54
9～10	949	20	420	2	2	52	324	42	87
10～11	1,031	19	349	1	3	54	374	118	113
11～12	796	5	345		12	33	126	175	100
12～13	542	10	319	6	4	41	60	10	92
13～14	713	10	326	4	5	37	203	34	94
14～15	787	25	322	3	6	51	237	21	122
15～16	616	13	328	6	11	49	122	14	73
16～17	583	3	327	2	16	58	80	6	91
17～18	526	11	327	1	17	46	40	3	81
18～19	515	11	308	3	8	70	41	1	73
19～20	455	8	282	3	7	86	7		62
20～21	428	4	279		2	56	6	4	77
21～22	360	4	230	4	4	67	4		47
22～23	345	5	230	1	7	37	3	5	57
23～24	213	10	125	1	4	34	4		35

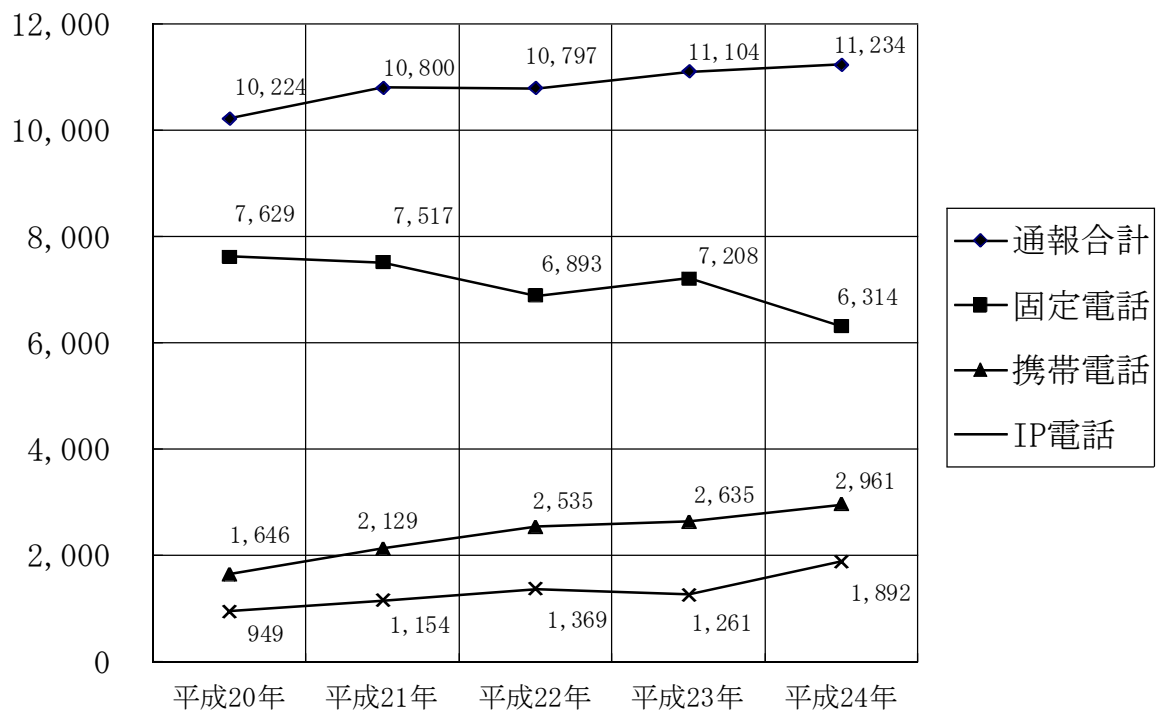
119番通報件数の推移（5ヶ年間）

年	種類 通報件数	内 訳		
		固定電話	携帯電話	IP電話
平成20年	10,224	7,629	1,646	949
平成21年	10,800	7,517	2,129	1,154
平成22年	10,797	6,893	2,535	1,369
平成23年	11,104	7,208	2,635	1,261
平成24年	11,234	6,314	2,961	1,892

※ 携帯電話は平成18年3月8日から管轄消防本部にて災害通報受信

※ IP電話は平成16年11月30日から直接接続開始

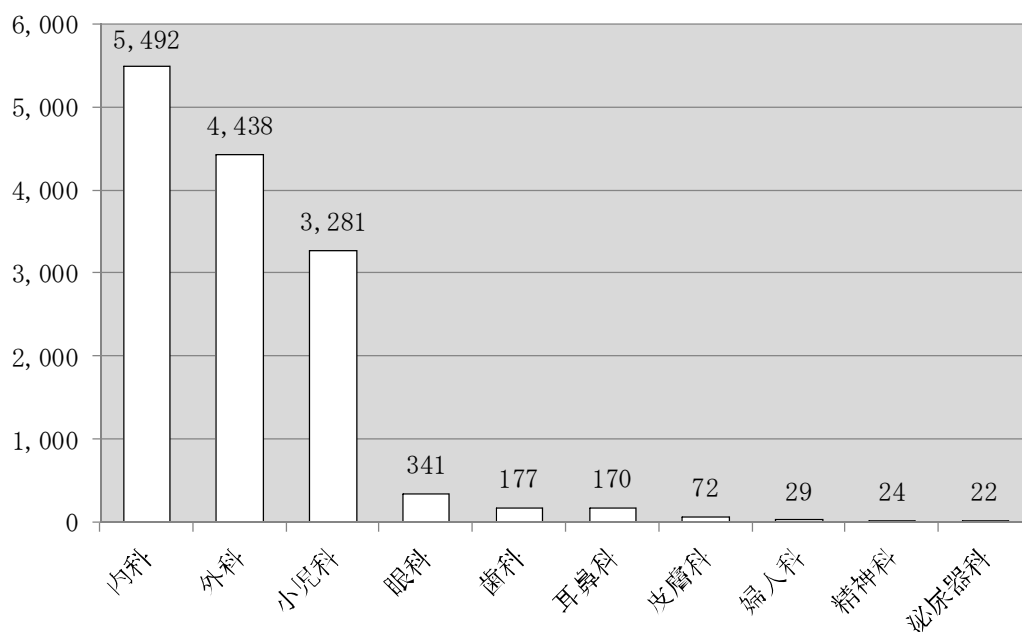
※ 平成24年通報件数にはFAXでの119番通報訓練67件を含む。



医療機関紹介状況（科目別・月別）

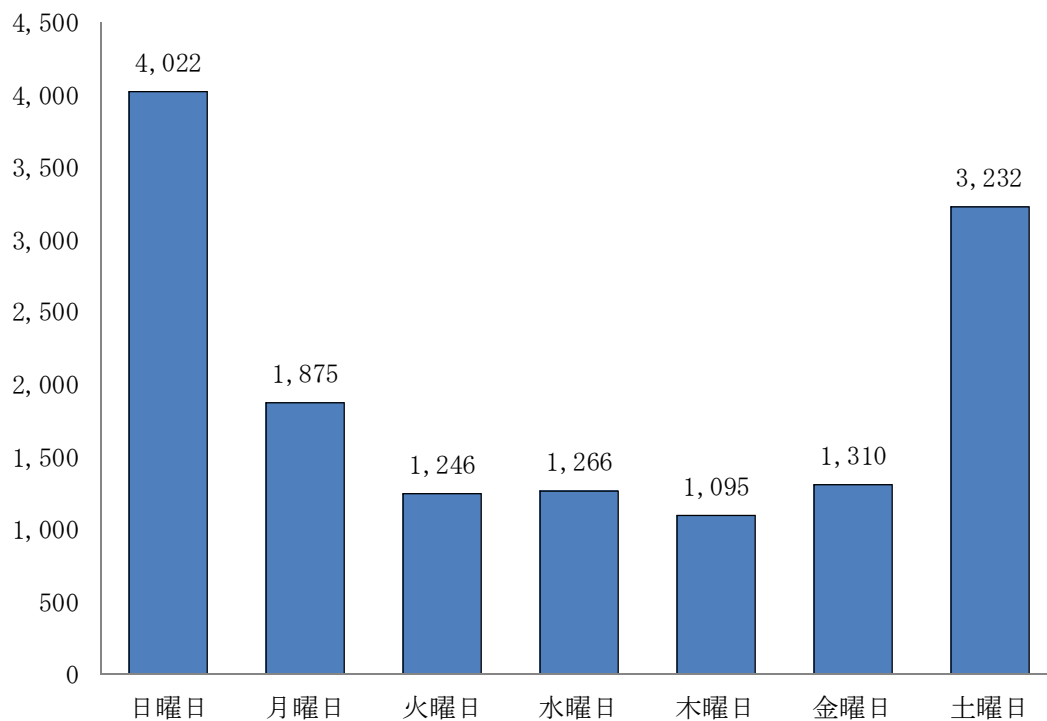
（平成24年中）

種別 月	合計	内科	外科	小児科	眼科	歯科	耳鼻科	皮膚科	婦人科	精神科	泌尿器科
合計	14,046	5,492	4,438	3,281	341	177	170	72	29	24	22
1月	1,378	562	405	342	27	17	14	4	4	2	1
2月	1,151	487	331	288	17	4	14	1	2	1	6
3月	1,025	450	309	211	17	14	12	4	4	4	
4月	1,032	402	298	271	22	12	18	4	2	2	1
5月	1,313	489	413	309	47	21	13	12	4	3	2
6月	963	356	328	220	32	16	7	2		1	1
7月	1,109	424	391	234	23	13	10	7	3	4	
8月	1,407	508	441	361	36	16	19	18	4	1	3
9月	1,280	472	439	284	35	14	22	8		3	3
10月	1,024	396	353	229	18	12	10	3	2	1	
11月	971	354	344	201	31	17	13	4	2	2	3
12月	1,393	592	386	331	36	21	18	5	2		2

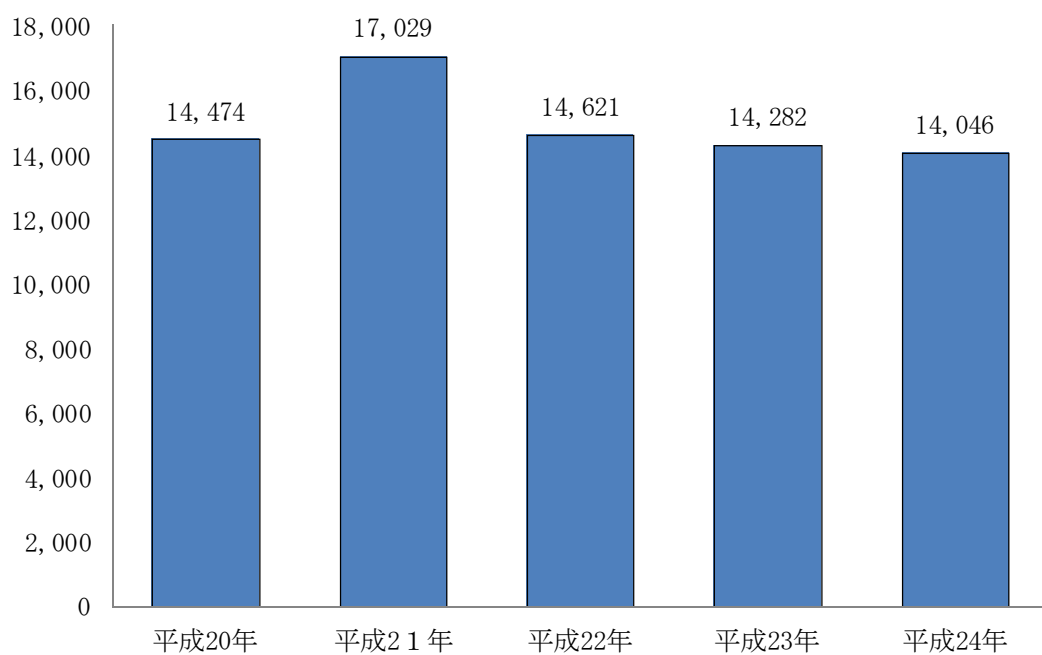


医療機関紹介状況（曜日別）

（平成24年中）



医療機関紹介状況（5ヶ年間）



（平成24年中）

※50 ページは気象観測データのページですが、気象状況、月別気温、月別降水量については、気象業務法等関係法令による検定を受けていないデータであることから、ホームページには掲載しておりません。

火 災



平成24年における火災概要

平成24年（1月～12月）における当事務組合管内の火災件数は81件で、前年に比べ26件増加した。

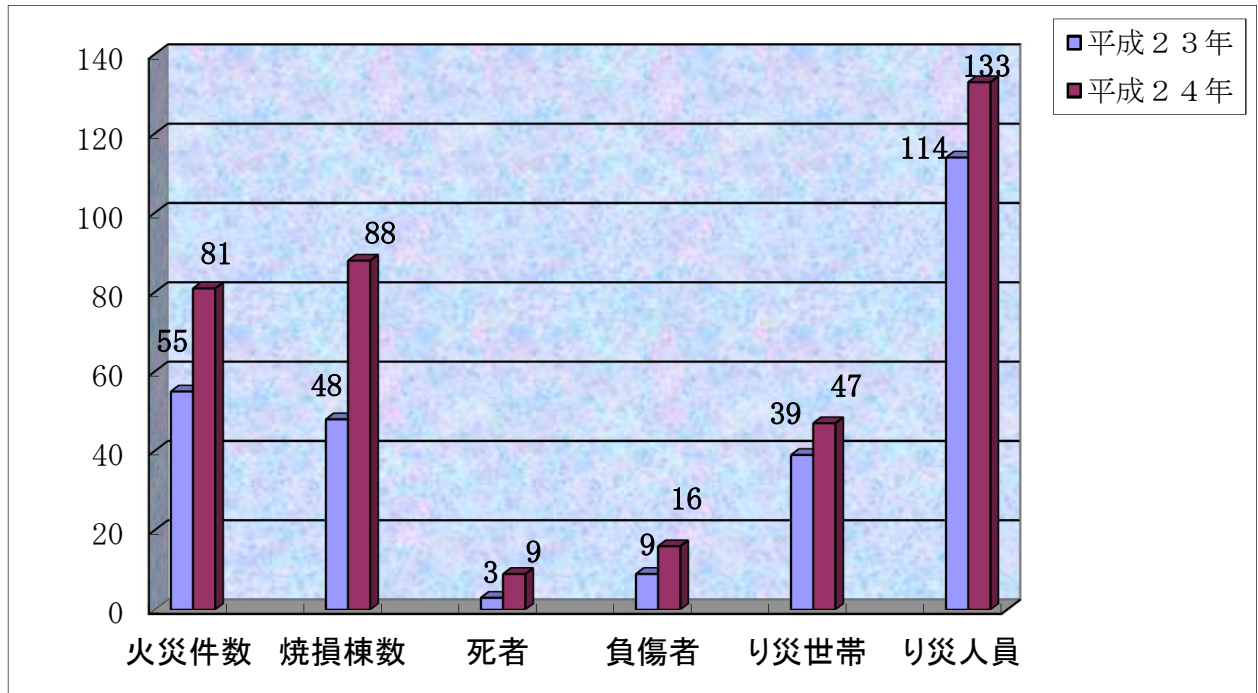
火災種別ごとでは、建物火災57件（前年39件）、林野火災1件（前年3件）、車両火災12件（前年4件）、その他火災11件（前年9件）となっている。

死者は9人（前年3人）、負傷者16人（前年9人）となっている。

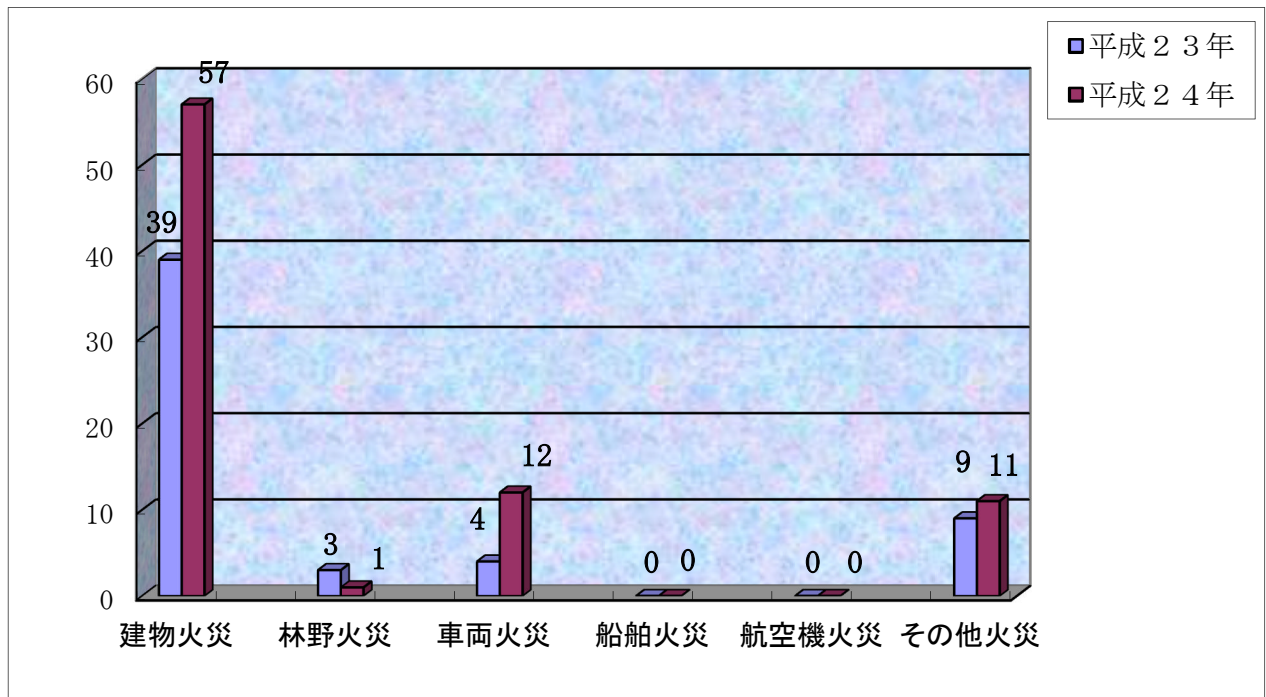
火災件数、焼損棟数、建物焼損床面積・表面積、損害額、死者、負傷者、り災世帯は増加し、林野焼損面積については減少している。

区 分	平成24年 (A)	平成23年 (B)	増減 (C) 「(A) - (B)」
火 災 件 数 (件)	81	55	26
建 物	57	39	18
林 野	1	3	△ 2
車 両	12	4	8
船 舶	0	0	0
航 空 機	0	0	0
そ の 他	11	9	2
焼 損 棟 数 (棟)	88	48	40
全 焼	38	10	28
半 焼	8	1	7
部 分 焼	15	16	△ 1
ぼ や	27	21	6
建物焼損床面積 (㎡)	6,082	1,222	4,860
建物焼損表面積 (㎡)	355	97	258
林野焼損面積 (a)	4	19	△ 15
死 者 (人)	9	3	6
負 傷 者 (人)	16	9	7
り 災 世 帯 数 (世帯)	47	39	8
全 損	16	7	9
半 損	6	3	3
小 損	25	29	△ 4
り 災 人 員 (人)	133	114	19
損 害 額 (千円)	248,932	85,068	163,864
建 物	246,004	82,452	163,552
林 野	84	93	△ 9
車 両	2,387	2,452	△ 65
船 舶	0	0	0
航 空 機	0	0	0
そ の 他	457	71	386

火災の概況

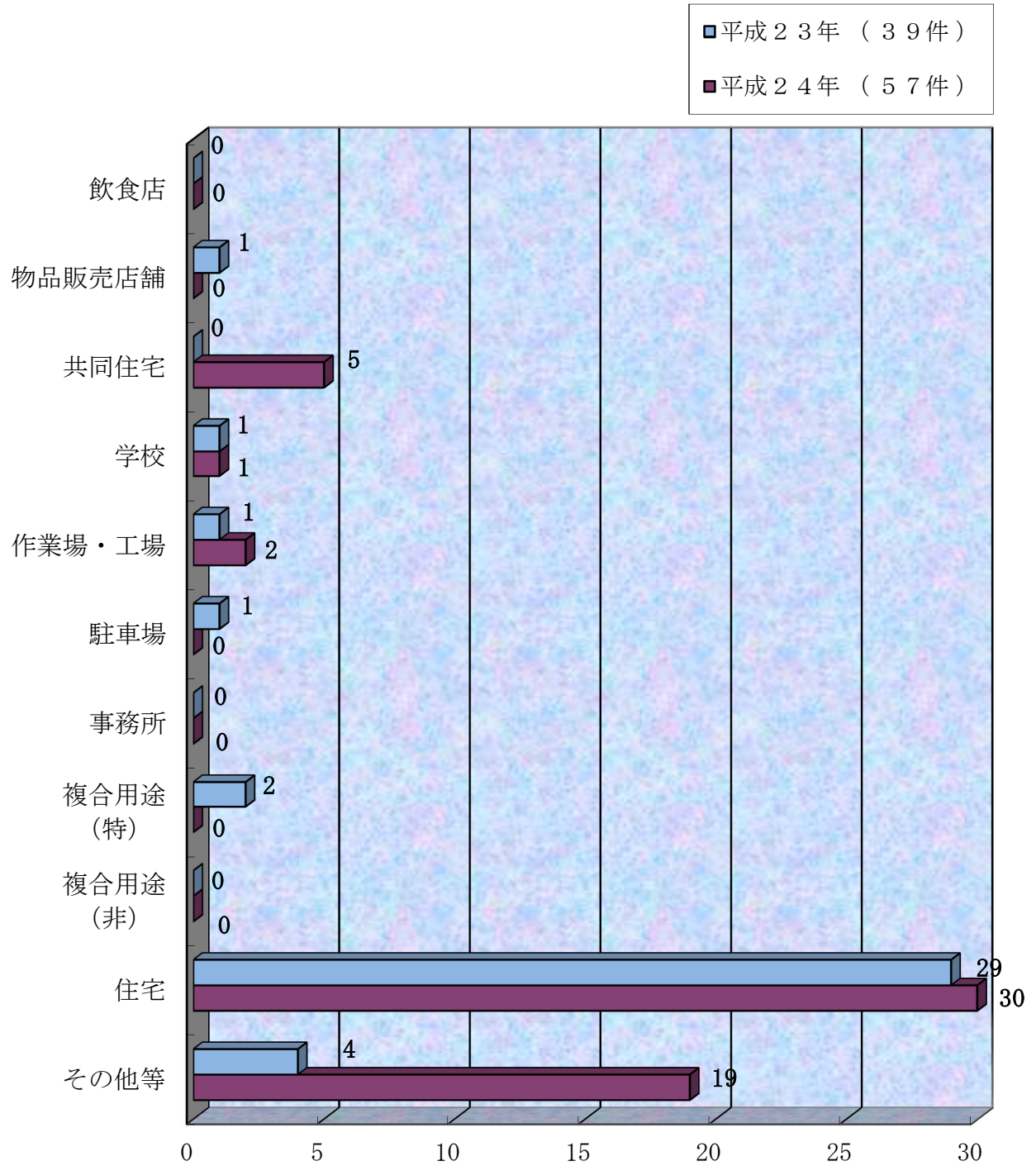


火災の種別



建物用途別火災件数

火災件数81件のうち、建物火災57件で住宅（共同住宅含む）からの火災は35件（61.4%）となっています。

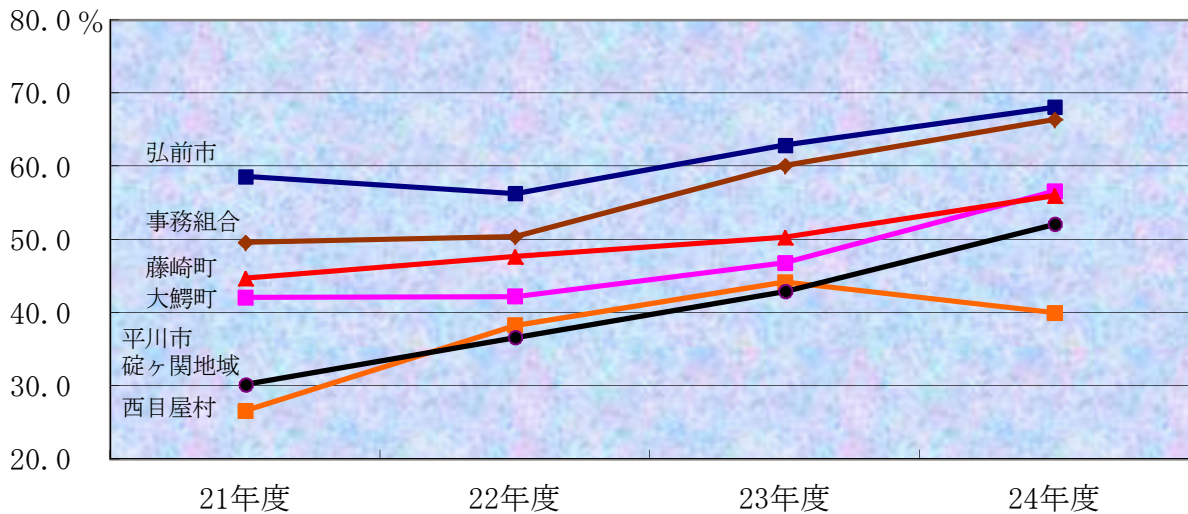


住宅用火災警報器の普及率

構成市町村における、住宅用火災警報器の普及率を調査の結果、平成24年6月現在、設置されている世帯は66.4%となっています。

年度		構成市町村					
		弘前市	大鰐町	藤崎町	西目屋村	平川市 碓ヶ関地域	計
24	調査世帯数	3,466	113	284	25	96	3,984
	設置世帯数	2,361	64	159	10	50	2,644
	設置率	68.1%	56.6%	56.0%	40.0%	52.1%	66.4%
23	調査世帯数	4,468	289	315	51	47	5,170
	設置世帯数	2,914	150	171	31	17	3,283
	設置率	65.2%	51.9%	54.3%	60.8%	36.2%	63.5%
22	調査世帯数	3,697	314	328	43	112	4,494
	設置世帯数	2,324	147	165	19	48	2,703
	設置率	62.9%	46.8%	50.3%	44.2%	42.9%	60.1%
21	調査世帯数	1,072	301	524	60	123	2,080
	設置世帯数	603	127	250	23	45	1,048
	設置率	56.3%	42.2%	47.7%	38.3%	36.6%	50.4%

※ 調査は毎年6月に実施



奏功事例

- 1 住人が就寝中に警報音で目が覚めると、焦げ臭い臭いがしたので隣の部屋を確認すると煙と炎があがっていたので屋外に避難した。建物は半焼となったものの早期に気付き一命を取り止めた。
- 2 帰宅した住人が玄関先で警報音が鳴っているのに気付き、急いで中に入り確認すると部屋の中が燃えているのを発見。桶で水をかけたり濡れ手ぬぐいなどにより消し止めた。床と壁を若干焼損したが最小限に食い止めた。
- 3 住宅の隣人が警報音に気付き換気口から白い煙が出ているのを発見し119番通報をした。初期消火作業はないものの早期発見により火災に至らなかった。
- 4 住人がガステーブルに鍋をかけていたのを忘れ、鍋が空焚き状態となりその発煙により警報器が鳴動。その音に驚き付近に助けを求めた。付近住民が119番通報し、到着した消防隊がガステーブルのスイッチを切り被害を免れた。
- 5 屋外で作業していた工事業者が警報音に気付き、住宅の鍵が開いている窓から中を確認するとガステーブル上の鍋から煙が出ているのを発見。中に入りガステーブルのスイッチを切り被害を免れた。

市町村別火災件数等の推移（5ヶ年間）

区分 市町村別	年 別	火災件数					焼損棟数								り災状況			死傷者		焼損面積		損害額（千円）							
		計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災	計	住家				非住家				計	世帯数			人 員	死 者	負 傷 者	建 物 (㎡)	林 野 (a)	計	建物 火災	林野 火災	車両 火災	その他 火災
								全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や		全 損	半 損	小 損										
弘前市	20年	76	55	3	5	13	70	8	4	8	16	16	2	6	10	38	14	2	22	100	6(5)	13	6,513	36	243,386	240,749	733	823	1,081
	21年	73	47	3	3	20	69	10	2	14	13	11	3	8	8	43	13	1	29	128	2(1)	11	4,340	364	151,113	148,654	386	1,173	900
	22年	53	36	1	7	9	47	6	2	9	12	5	3	4	6	27	6	4	17	79	3(1)	14	1,589	20	83,884	82,596		768	520
	23年	44	32	2	3	7	41	5		11	15	5		3	2	36	6	3	27	103	3(2)	8	1,184	16	77,348	76,868		472	8
	24年	68	46		11	11	68	13	4	10	13	15	3	1	9	43	15	4	24	123	8(4)	15	4,605		182,420	181,576		387	457
大鰐町	20年	3	1		1	1	1				1				0								28		28	1		25	2
	21年	4	2			2	6	2						4	6	2		4	15				319		16,402	16,402			
	22年	5	3	1		1	4	2		1				1	2	1		1	4				476	4	45,694	45,694			
	23年	4	3	1			3			1			1	1	1				1	4			6	3	258	165	93		
	24年	4	3		1		7		1			3		2	1	1		1		1	1	1	1,053		37,127	35,127		2,000	
藤崎町	20年	2	2				2			1	1				0								399		23,357	23,357			
	21年	4	2			2	3	2		1					3	2		1	4		1	174		9,141	9,134			7	
	22年	8	6		1	1	6	1			3	2			1	1			1	2	2	511		32,291	31,971		320		
	23年	7	4		1	2	4		1	1			1	1	2	1		1	7	1	1	129		7,462	5,419		1,980	63	
	24年	6	6				7			1	1	3		1	1	2		1	1	8			281		12,341	12,341			
西目屋村	20年	1	1				1	1							1	1			1				65			1,066			
	21年	2	1		1		1						1		0								6		433	83		350	
	22年	0					0								0										0				
	23年	0					0								0										0				
	24年	1	1				1	1							1	1			1	1			217		3,022	3,022			
平川市 碓ヶ関地域	20年	2	1	1			1						1		0						1	1	20	54	1,862	53	1,809		
	21年	1	1				2			1	1				1			1	3				318		1,927	1,927			
	22年	1	1				1	1							1	1			6		1		258		3,265	3,265			
	23年	0					0								0										0				
	24年	2	1	1			5				3			2	0								281	4	14,022	13,938	84		

※ 死者欄中の（ ）内は放火自殺者数

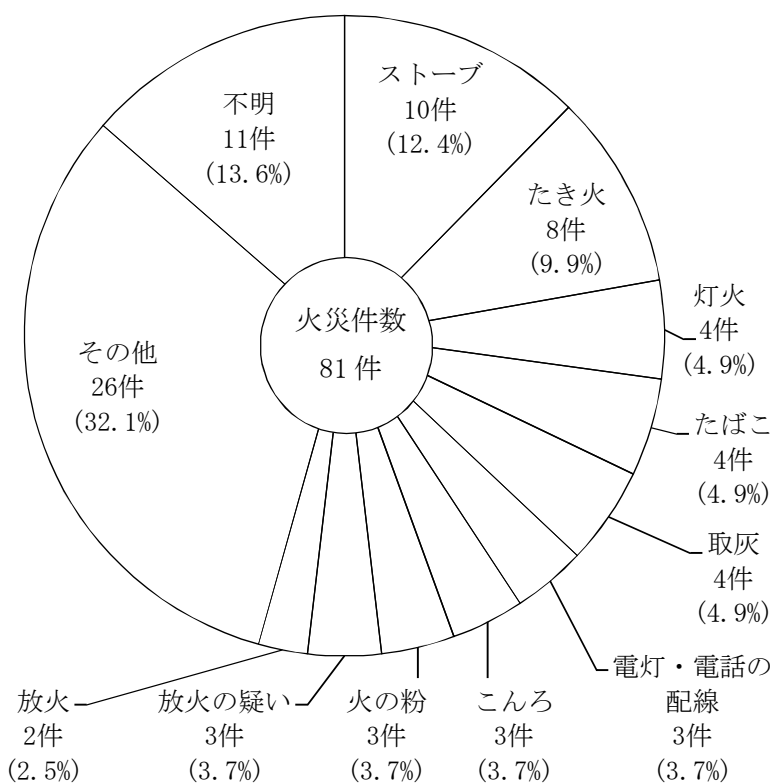
管内火災件数等の推移（5ヶ年間）

区分 年別	火災件数					焼損棟数								り災状況			死傷者		焼損面積		損害額（千円）							
	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災	計	住家				非住家				計	世帯数			人員	死者	負傷者	建物 (㎡)	林野 (a)	計	建物火災	林野火災	車両火災	その他火災
							全焼	半焼	部分焼	ぼや	全焼	半焼	部分焼	ぼや		全損	半損	小損										
20年	84	60	4	6	14	75	9	4	8	17	18	2	7	10	39	15	2	22	101	6 (5)	14	7,025	90	269,699	265,226	2,542	848	1,083
21年	84	53	3	4	24	81	14	2	16	13	12	3	9	12	53	17	1	35	150	2 (1)	12	5,157	364	179,016	176,200	386	1,523	907
22年	67	46	2	8	11	58	10	2	9	13	8	5	4	7	31	9	4	18	90	3 (1)	17	2,834	24	165,134	163,526	0	1,088	520
23年	55	39	3	4	9	48	5	1	11	17	5		5	4	39	7	3	29	114	3 (2)	9	1,319	19	85,068	82,452	93	2,452	71
24年	81	57	1	12	11	88	14	5	11	14	24	3	4	13	47	16	6	25	133	9 (4)	16	6,437	4	248,932	246,004	84	2,387	457

※ 死者欄中の（ ）内は放火自殺者数

出火原因の状況

火災件数81件の出火原因は、ストーブによるものが10件と最も多く、次いで、たき火、灯火等の順となっている。



平成24年	
火災件数	81
原因別	
ストーブ	10
たき火	8
灯火	4
たばこ	4
取灰	4
電灯・電話の配線	3
こんろ	3
火の粉	3
放火の疑い	3
放火	2
その他	26
不明	11

平成23年	
火災件数	55
原因別	
たき火	8
灯火	6
たばこ	6
放火	5
ストーブ	3
こんろ	3
放火の疑い	2
電灯・電話等の配線	2
煙突	2
電気装置	1
その他等	15
不明	2

平成22年	
火災件数	67
原因別	
電灯・電話等の配線	7
たき火	6
こんろ	6
放火	5
たばこ	3
煙突	2
取灰	2
ストーブ	2
ボイラー	2
放火の疑い	1
その他等	9
不明	22

平成21年	
火災件数	84
原因別	
たき火	15
ストーブ	9
たばこ	8
こんろ	7
煙突	4
放火	4
取灰	4
配線器具	3
火入れ	3
放火の疑い	1
その他等	15
不明	11

月別発生状況

火災件数は81件で、月ごとにみると6月が12件と最も多く、12月が3件と最も少なくなっている。

区分 月別	火災 件数	火災の種別				焼 損 棟 数	建物 焼 損 面積	林野 焼 損 面積	り 災 世 帯 数	り 災 人 員	死 者 数	負 傷 者 数	損 害 額
		建物 火災	林野 火災	車 両 火災	そ の 他 火災								
合計	81	57	1	12	11	棟 88	m ² 6,437	a 4	世帯 47	人 133	人 9	人 16	千円 248,932
1月	7	5		2		5	216		5	8	1	1	10,966
2月	5	3		2		3	442		3	12	1	2	6,952
3月	11	8		1	2	14	581		9	33	2		26,912
4月	7	4		1	2	8	1,398		5	18	1	2	50,456
5月	8	6		2		15	269		3	5		2	8,086
6月	12	9	1	1	1	11	439	4	6	13	1	5	19,274
7月	4	3		1		5	450		2	2			11,462
8月	5	4			1	6	277		4	16		1	4,133
9月	6	2		1	3	2	12						2,326
10月	7	5			2	7	706		4	6	3		26,319
11月	6	5		1		9	1,422		3	10		3	60,500
12月	3	3				3	225		3	10			21,546

市町村別、月別の火災件数

火災件数81件中、弘前市が68件で84.0%を占め、次いで、藤崎町6件、大鰐町4件、平川市碓ヶ関地域2件、西目屋村1件となり、弘前市での発生件数が高い。

市町村別 月別	火災件数	弘前市	大鰐町	藤崎町	西目屋村	平川市 碓ヶ関地域
合計	件 81	件 68	件 4	件 6	件 1	件 2
1月	7	7				
2月	5	4			1	
3月	11	10		1		
4月	7	6	1			
5月	8	6	1	1		
6月	12	10		1		1
7月	4	4				
8月	5	4		1		
9月	6	4	1	1		
10月	7	7				
11月	6	5				1
12月	3	1	1	1		

市町村別、曜日別の火災件数

火災件数81件中、日曜日の発生が17件と最も多く、水曜日の発生件数が7件と少なくなっている。

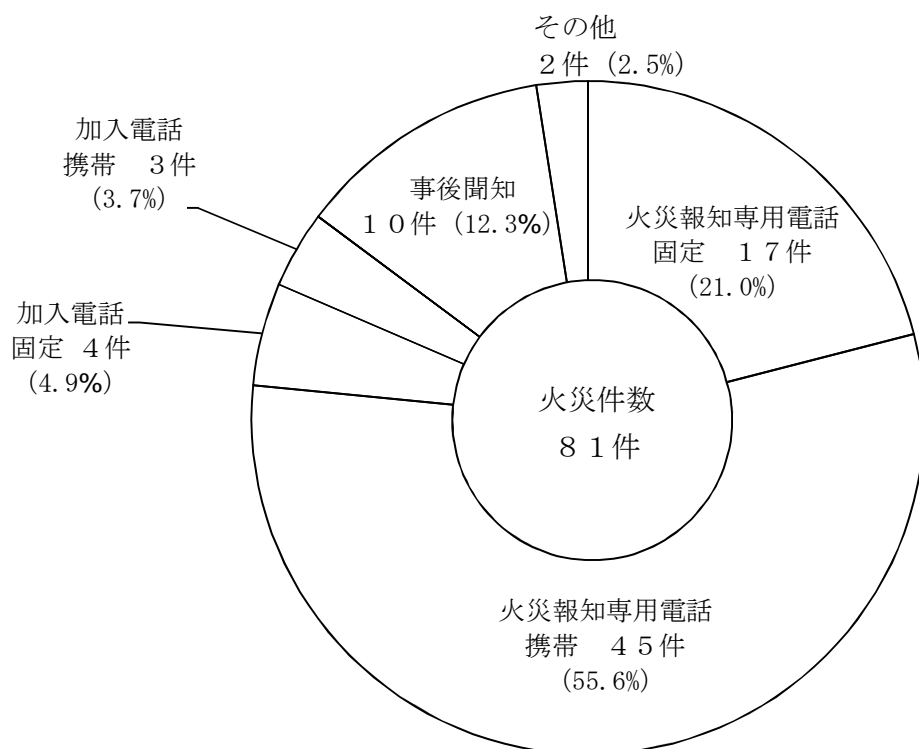
市町村別 月別	火災件数	弘前市	大鰐町	藤崎町	西目屋村	平川市 碓ヶ関地域
合計	件 81	件 68	件 4	件 6	件 1	件 2
日	17	13	1	2	1	
月	9	7		2		
火	13	11		1		1
水	7	7				
木	12	11	1			
金	11	8	1	1		1
土	11	10	1			
不明	1	1				

市町村別、時間帯別の火災件数

時間帯別の火災発生状況は、10時から11時の間が最も多く、次いで12時から13時と18時から19時の間が多い。

市町村別 時間帯	火災件数	弘前市	大鰐町	藤崎町	西目屋村	平川市 碓ヶ関地域
合計	81 件	68 件	4 件	6 件	1 件	2 件
0～1	2	1		1		
1～2	0					
2～3	4	3	1			
3～4	1	1				
4～5	4	3		1		
5～6	1	1				
6～7	1	1				
7～8	2	2				
8～9	3	3				
9～10	6	6				
10～11	8	8				
11～12	3	3				
12～13	7	7				
13～14	5	3	1	1		
14～15	7	6				1
15～16	3	1	1	1		
16～17	3	3				
17～18	5	2		2		1
18～19	5	5				
19～20	2	2				
20～21	2	1			1	
21～22	4	3	1			
22～23	1	1				
23～24	1	1				
不明	1	1				

覚知別火災件数



覚知別 市町村別	火災件数	火災報知専用電話		加入電話		駆付け	事後聞知	その他
		固定	携帯	固定	携帯			
合計	件 (IP) 81 (3)	件 (IP) 17 (3)	件 45	件 4	件 3	件 0	件 10	件 2
弘前市	68 (1)	13 (1)	38	4	3		9	1
大鰐町	4	1	2					1
藤崎町	6 (1)	1 (1)	4				1	
西目屋村	1	1						
平川市碓ヶ関地域	2 (1)	1 (1)	1					

火災報知専用電話62件のうち携帯電話によるものは45件(弘前市38件・藤崎町4件・大鰐町2件・平川市碓ヶ関1件)、加入電話7件のうち携帯電話によるものは3件である。

※ IP電話とは、インターネット回線を利用した電話のことで、現在はソフトバンク、KDDI、NTTひかり電話の3社が接続されている。

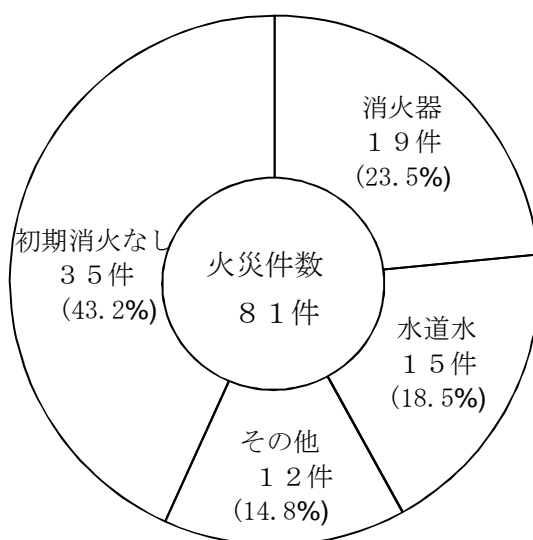
火災種別ごとの初期消火状況

火災件数81件中、初期消火が実施された火災は46件（建物火災29件、車両火災10件、その他火災7件）で、使用された器具等は消火器が19件（建物火災10件、車両火災6件、その他火災3件）、水道水が15件（建物火災14件、その他火災1件）となっている。

初期消火が実施された火災で、消火に成功した件数は18件（建物火災12件、車両火災3件、その他火災3件）である。

区分 火災種別	火災 件数 件	初期消火実施件数					初期消火成功件数					初期消火なし	
		計 件	内 訳			実施率	計 件	内 訳			成功率	計 件	未実施率
			消火器 件	水道水 件	その他 件			消火器 件	水道水 件	その他 件			
合 計	81	46	19	15	12	56.8%	18	9	5	4	39.1%	35	43.2%
建物火災	57	29	10	14	5	50.9%	12	4	5	3	41.4%	28	49.1%
林野火災	1					0.0%					0.0%	1	100.0%
車両火災	12	10	6		4	83.3%	3	3			30.0%	2	16.7%
その他火災	11	7	3	1	3	63.6%	3	2		1	42.9%	4	36.4%

初期消火の状況



救 急



救急業務の概況

平成 24 年中の組合管内の出動件数は、7,397 件、搬送人員は 6,880 人で前年に比べ、出動件数が 81 件（1.1%）、搬送人員が 65 人（1.0%）とそれぞれ増加している。

このことは、管内で一日平均 20.2 件、約 1 時間 11 分に 1 回の割合で救急隊が出動し、管内人口の 31.0 人に 1 人が救急隊によって医療機関等へ搬送されたことを示している。

救急出動件数及び搬送人員を事故種別ごとにみると、出動件数では第 1 位が急病によるもので 4,308 件、第 2 位が転院搬送 1,272 件、第 3 位が一般負傷 1,020 件、第 4 位が交通事故 479 件となっている。また、搬送人員では第 1 位が急病 3,945 人、第 2 位が転院搬送 1,269 人、第 3 位が一般負傷 962 人、第 4 位が交通事故 509 人となっている。

搬送された 6,880 人の傷病程度の内訳は、死亡 159 人（2.3%）、重症 1,663 人（24.2%）、中等症 2,769 人（40.2%）、軽症 2,288 人（33.3%）その他 1 人（0.0%）となっている。

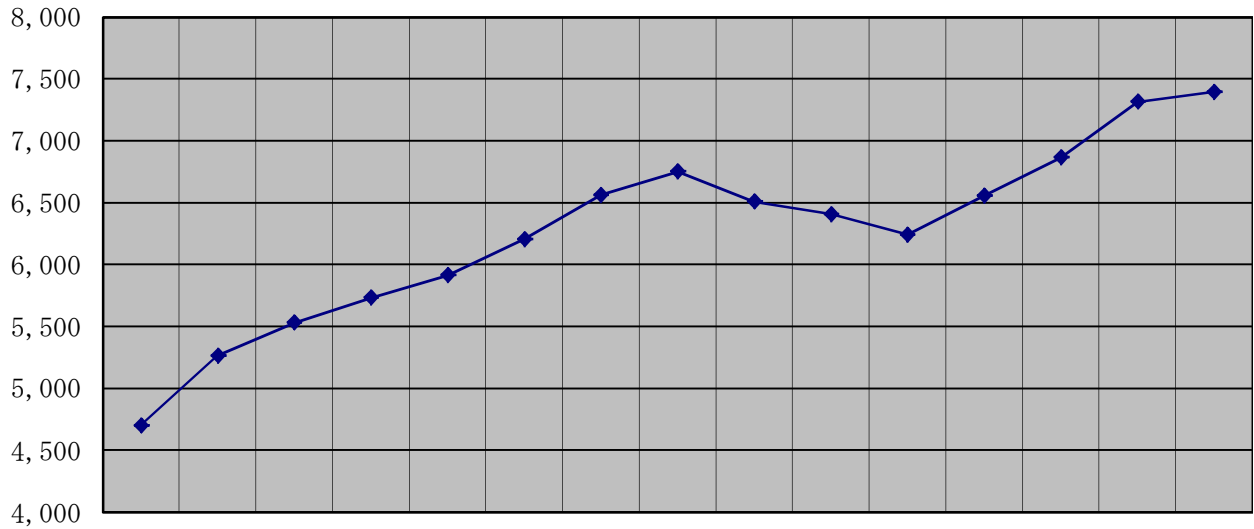
医療機関等へ搬送された 6,880 人のうち、93.0%にあたる 6,396 人が救急病院及び救急診療所（以下「医療機関等」という。）へ、7.0%にあたる 484 人が救急病院等以外の医療機関へ搬送されている。

また、搬送人員の 96.8%にあたる 6,659 人が組合の管轄内の医療機関へ、残りの 3.2%にあたる 221 人が管轄外の医療機関へ搬送されている。

署別救急出動件数の比較（対前年比）

署別	件数 年別	件 数		増 減
		H 24 年	H 23 年	
合 計		7,397	7,316	81
弘 前 消 防 署		1,737	1,757	△20
東 消 防 署		1,389	1,344	45
西 北 分 署		250	221	29
枅 形 分 署		1,298	1,330	△32
藤 代 分 署		1,112	1,090	22
南 分 署		421	426	△5
北 分 署		413	367	46
西 分 署		514	521	△7
碓 ヶ 関 分 署		137	141	△4
目 屋 分 署		126	119	7

救急出動件数の推移（15ヶ年間）



年別	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
出動件数	4,701	5,266	5,533	5,733	5,914	6,207	6,564	6,754	6,511	6,409	6,244	6,559	6,868	7,316	7,397
対前年増減	267	565	267	200	181	293	357	190	△243	△102	△165	315	309	448	81
指数	100	112	118	122	126	132	140	144	139	136	133	140	146	156	157

市町村別救急出動件数の比較（対前年比）

市町村別	合	弘	大	藤	平（碓	西	高	管
年別	計	前	鰐	崎	ヶ	目	速	外
		市	町	町	川	屋	道	
					関	村	路	
					地			
					域			
					市			
H 24年	7,397	6,451	308	425	136	64	11	2
H 23年	7,316	6,371	342	387	136	68	11	1
増減	81	80	△34	38	0	△4	0	1

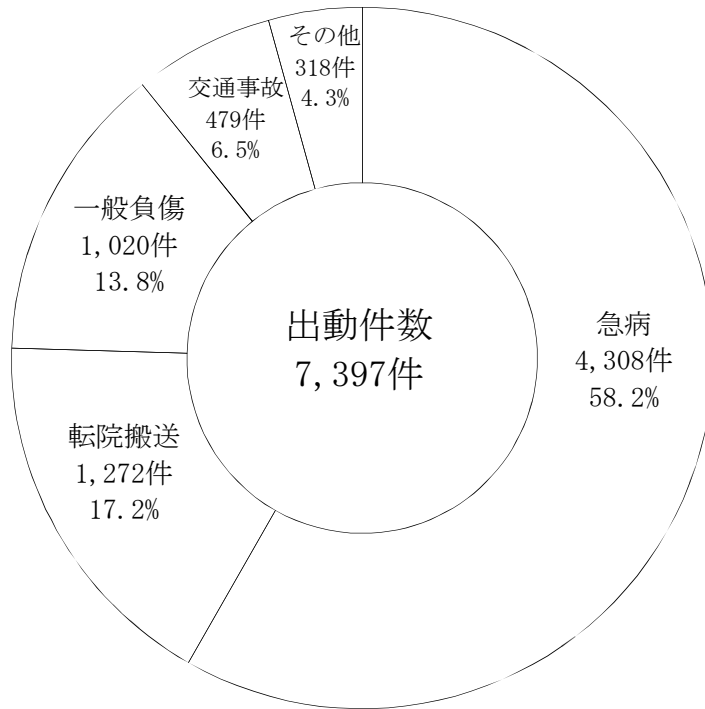
市町村別、事故種別救急出動件数及び搬送人員

市町村別 区分	事故種別 合計	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	その他			
		災	然 災 害	難	通	働 災 害	動 競 技	般 負 傷	害	損 行 為	病	転 院 搬 送	医 師 搬 送	そ の 他	
合 計	出動件数	7,397	63	2	1	479	53	45	1,020	23	86	4,308	1,272	4	41
	搬送人員	6,880	15	1	1	509	54	44	962	20	59	3,945	1,269	0	1
弘 前 市	出動件数	6,451	52	1		393	44	36	875	23	72	3,724	1,190	4	37
	搬送人員	5,997	15			416	45	35	817	20	50	3,411	1,187		1
大 鰯 町	出動件数	308	4		1	21	2	6	64		4	183	21		2
	搬送人員	281			1	24	2	6	61		2	164	21		
藤 崎 町	出動件数	425	4			41	3	3	47		8	263	55		1
	搬送人員	400				43	3	3	47		6	243	55		
平 <small>(碓ヶ川関地 市域)</small>	出動件数	136	2			10	1		22		2	92	6		1
	搬送人員	130				14	1		22		1	86	6		
西 目 屋 村	出動件数	64	1	1		6	3		11			42			
	搬送人員	63		1		5	3		15			39			
高 速 道 路	出動件数	11				8						3			
	搬送人員	8				7						1			
管 外	出動件数	2							1			1			
	搬送人員	1										1			

署別、事故種別救急業務実施状況

市町村別	区分	事故種別 合計	火	自	水	交	労	運	一	加	自	急	そ の 他		
			災	然	難	通	働	動	般	害	損	病	転	医	そ
			災	害	難	通	害	技	傷	害	為	病	院	師	の
合 計	出動件数	7,397	63	2	1	479	53	45	1,020	23	86	4,308	1,272	4	41
	搬送人員	6,880	15	1	1	509	54	44	962	20	59	3,945	1,269		1
弘前消防署	出動件数	1,737	20	1		92	13	6	221	9	15	956	389	3	12
	搬送人員	1,628	5			92	13	6	209	8	11	895	389		
東消防署	出動件数	1,389	14			103	13	10	163	1	12	743	319		11
	搬送人員	1,291	1			107	13	10	146	1	10	685	318		
西北分署	出動件数	250	1			14	3		63		5	163	1		
	搬送人員	239				20	3		59		4	152	1		
枳形分署	出動件数	1,298	5			66	5	8	179	4	21	766	234		10
	搬送人員	1,158	2			66	5	7	164	4	14	662	233		1
藤代分署	出動件数	1,112	19			73	4	4	148	5	7	672	172	1	7
	搬送人員	1,040	5			78	4	4	141	4	5	627	172		
南分署	出動件数	421	1		1	31	5	8	66	2	9	235	62		1
	搬送人員	396			1	38	6	8	66	1	3	212	61		
北分署	出動件数	413				42	3	3	49		7	255	54		
	搬送人員	394				46	3	3	48		5	235	54		
西分署	出動件数	514	1			41	3	6	90	2	9	327	35		
	搬送人員	479	2			44	3	6	85	2	6	296	35		
碓ヶ関分署	出動件数	137	2			14	1		21		1	92	6		
	搬送人員	133				15	1		21		1	89	6		
目屋分署	出動件数	126		1		3	3		20			99			
	搬送人員	122		1		3	3		23			92			

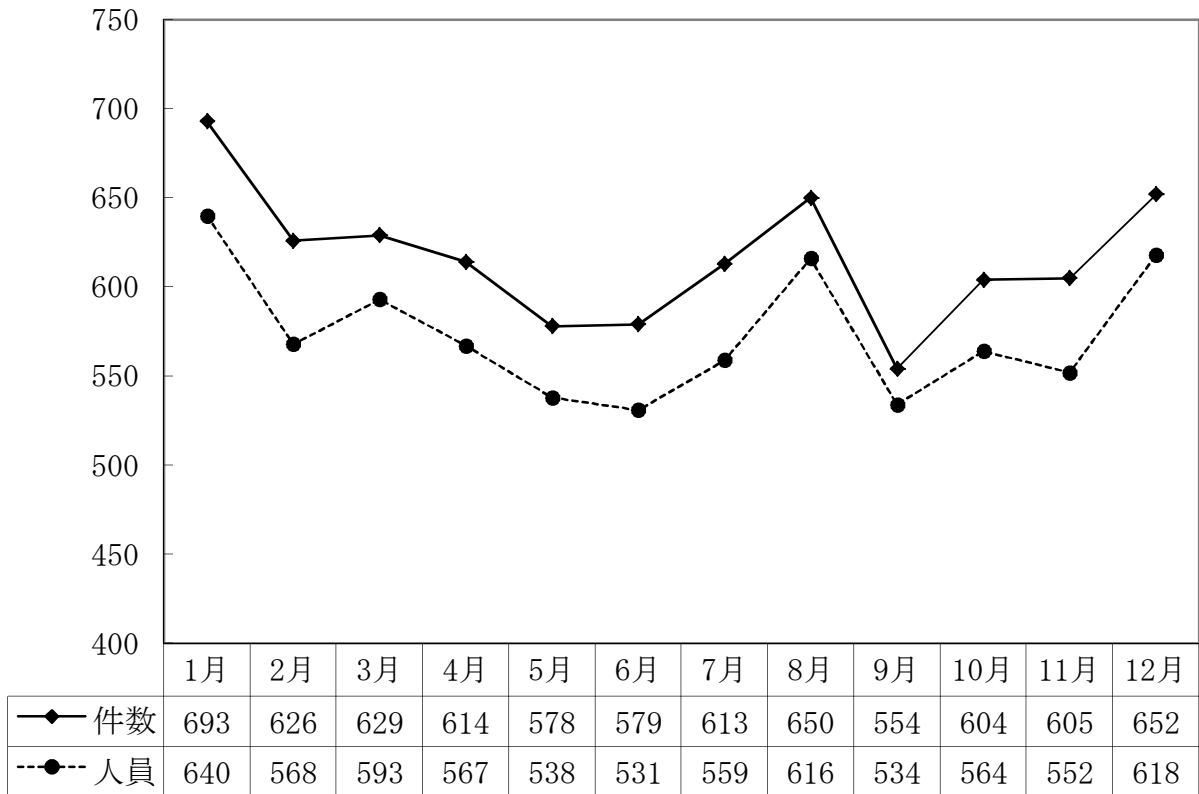
事故種別救急出動件数



その他 318 件の内訳

1 自損行為	86 件
2 火災	63 件
3 労働災害	53 件
4 運動競技	45 件
5 加害	23 件
6 自然災害	2 件
7 水難	1 件
8 その他	45 件

月別救急出動件数及び搬送人員



事故種別、覚知方法別出動件数

事故種別 覚知別	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
合計	7,397	63	2	1	479	53	45	1,020	23	86	4,308	1,317
自己覚知	16				5			1			4	6
専用電話	6,075	62	2	1	349	46	44	935	15	68	4,054	499
加入電話	1,180	1			113	5	1	64	8	18	173	797
駆け付け	105				4	2		19			68	12
警察電話	8				5						2	1
その他	13				3			1			7	2

収容所要時間別、事故種別搬送人員

収容所要時間 事故種別	合計	10分未満	10分以上 20分未満	20分以上 30分未満	30分以上 60分未満	60分以上 120分未満	120分以上
合計	6,880	5	462	2,775	3,368	257	13
急病	3,945		170	1,483	2,162	126	4
交通	509		20	175	283	29	2
一般負傷	962		39	349	519	52	3
その他	1,464	5	233	768	404	50	4

事故種別、年齢区分別、傷病程度別搬送人員

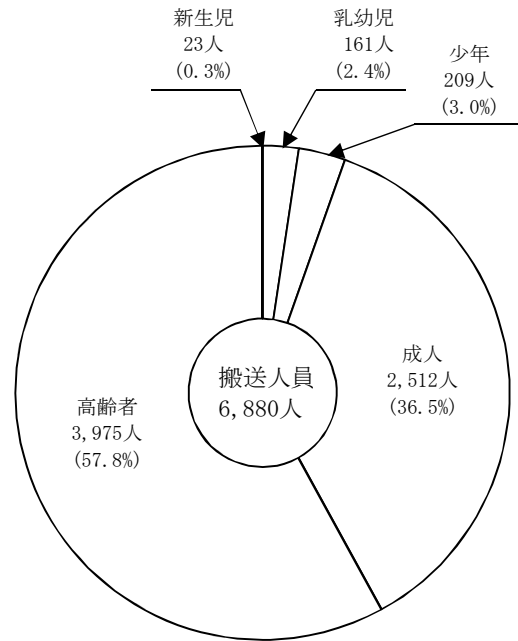
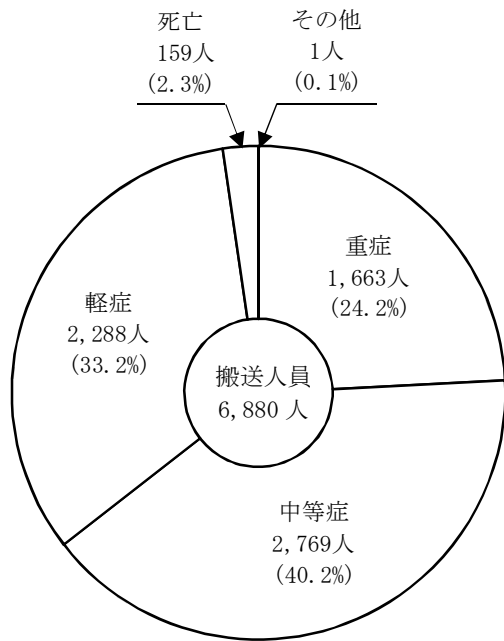
年齢区分	事故種別 傷病程度	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
		死亡	159	0	0	0	4	0	0	13	0	11	127
合 計	重症	1,663	1	0	1	42	15	2	193	2	10	791	606
	中等症	2,769	10	1	0	121	17	11	331	6	22	1,645	605
	軽症	2,288	4	0	0	342	22	31	425	12	16	1,382	54
	その他	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	6,880	15	1	1	509	54	44	962	20	59	3,945	1,270
新生児	死亡	0											
	重症	6										1	5
	中等症	14										1	13
	軽症	3										2	1
	計	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	19
乳幼児	死亡	0											
	重症	7							2			1	4
	中等症	62				1			7			35	19
	軽症	91				5			25			61	
	計	161	0	0	0	6	0	0	34	0	0	97	24
少年	死亡	0											
	重症	22			1	3			2			5	11
	中等症	66				13			7	9	1	24	12
	軽症	121				41			19	19	1	41	
	計	209	0	0	1	57	0	28	28	0	2	70	23
成人	死亡	30				3					5	21	1
	重症	420				17	12		37	1	10	162	181
	中等症	925	8	1		66	15	4	107	5	18	485	216
	軽症	1,137	2			220	20	10	187	10	15	639	34
	計	2,512	10	1	0	306	47	14	331	16	48	1,307	432
高齢者	死亡	129				1			13		6	106	3
	重症	1,208	1			22	3		154	1		622	405
	中等症	1,702	2			41	2		208	1	3	1,100	345
	軽症	936	2			76	2	2	194	2		639	19
	計	3,975	5	0	0	140	7	2	569	4	9	2,467	772

※○新生児・・・生後28日未満
 ○乳幼児・・・生後28日以上満7歳未満
 ○少年・・・満7歳以上満18歳未満
 ○成人・・・満18歳以上満65歳未満
 ○高齢者・・・満65歳以上

※○死亡・・・初診時において死亡が確認されたもの
 ○重症・・・3週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症・・・入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽症・・・入院加療を必要としないもの
 ○その他・・・医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の判断に基づく)

傷病程度別搬送人員

年齢区分別搬送人員



※○死 亡…初診時において死亡が確認されたもの
 ○重 症…3週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症…入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽 症…入院加療を必要としないもの
 ○その他…医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の診断に基づく)

※○新生児…生後28日未満
 ○乳幼児…生後28日以上満7歳未満
 ○少 年…満7歳以上満18歳未満
 ○成 人…満18歳以上満65歳未満
 ○高齢者…満65歳以上

発生場所別搬送人員

発生場所 事故種別	発生場所					
	合 計	住 宅	公 衆 出 入 場 所	仕 事 場	道 路	そ の 他
合 計	6,880	3,444	2,356	181	722	177
急 病	3,945	2,815	845	101	125	59
交 通	509	3	11	1	476	18
一般負傷	962	534	209	22	112	85
そ の 他	1,464	92	1,291	57	9	15

※ 住 宅…一般住宅及び高層住宅等で住居として使用している場所
 公衆出入場所…多数の人が集まる場所
 仕 事 場…工場、作業所、各種事業所等の仕事をしている場所
 道 路…一般道路、高速道路、交差点、歩道及び歩道橋等
 そ の 他…公園、広場、空地等及び発生場所不明

急病にかかる疾病分類別、傷病程度別搬送人員

年齢区分	事故種別 傷病程度	合計	循環系		消化系	呼吸系	精神系	感覚系	泌尿系	新生物	その他	不明確
			脳疾患	心疾患								
合計	死亡	127	2	23	1	2	0	0	0	1	4	94
	重症	791	284	99	46	109	10	8	18	25	38	154
	中等症	1,645	181	120	121	179	54	54	56	23	206	651
	軽症	1,382	23	60	71	49	134	41	50	5	173	776
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3,945	490	302	239	339	198	103	124	54	421	1,675
新生児	死亡	0										
	重症	1										1
	中等症	1									1	
	軽症	2									1	1
	その他	0										
	計	4	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
乳幼児	死亡	0										
	重症	1										1
	中等症	35			1	4					3	27
	軽症	61			1	3					7	50
	その他	0										
	計	97	0	0	2	7	0	0	0	0	10	78
少年	死亡	0										
	重症	5			1	1	1					2
	中等症	24				2	1	3			2	16
	軽症	41			2	4	4	3	1		6	21
	その他	0										
	計	70	0	0	3	7	6	6	1	0	8	39
成人	死亡	21		5	1							15
	重症	162	73	14	9	8	6	3	6	11	7	25
	中等症	485	39	25	48	25	45	26	22	4	60	191
	軽症	639	8	17	41	20	103	25	33	1	64	327
	その他	0										
	計	1,307	120	61	99	53	154	54	61	16	131	558
高齢者	死亡	106	2	18		2				1	4	79
	重症	622	211	85	36	100	3	5	12	14	31	125
	中等症	1,100	142	95	72	148	8	25	34	19	140	417
	軽症	639	15	43	27	22	27	13	16	4	95	377
	その他	0										
	計	2,467	370	241	135	272	38	43	62	38	270	998

※○新生児・・・生後28日未満
 ○乳幼児・・・生後28日以上満7歳未満
 ○少年・・・満7歳以上満18歳未満
 ○成人・・・満18歳以上満65歳未満
 ○高齢者・・・満65歳以上

※○死亡・・・初診時において死亡が確認されたもの
 ○重症・・・3週間以上の入院加療を必要とするもの
 ○中等症・・・入院を要するもので重症に至らないもの
 ○軽症・・・入院加療を必要としないもの
 ○その他・・・医師の診断がないもの、その他の場所へ搬送したもの
 (傷病程度は、初診時における医師の判断に基づく)

救急隊員の行った応急処置件数

事故種別	応急処置 対象人数	合計	止血	固定	人工呼吸	胸骨圧迫		心肺蘇生		酸素吸入	気道確保				
						うち自動	うち自動	※1	※2		※3	※4			
合計	6,788	22,526	125	606	209	9		236	1	1,886	441	28	17	158	28
急病	3,904	13,554	18	38	157	6		185	1	1,213	338	24	7	133	14
交通	502	1,689	26	253	7			8		58	11	1		2	1
一般負傷	951	3,010	67	244	19	2		26		109	48	1	10	15	10
その他	1,431	4,273	14	71	26	1		17		506	44	2		8	3

(注) 気道確保欄の※1は、経鼻エアウェイを使用して気道確保を行った件数 (内数)

※2は、喉頭鏡・鉗子等により異物除去を行った件数 (内数)

※3は、救急救命士がラリングアルマスク等を使用して気道確保を行った件数 (内数)

※4は、救急救命士が気管挿管により気道確保を行った件数 (内数)

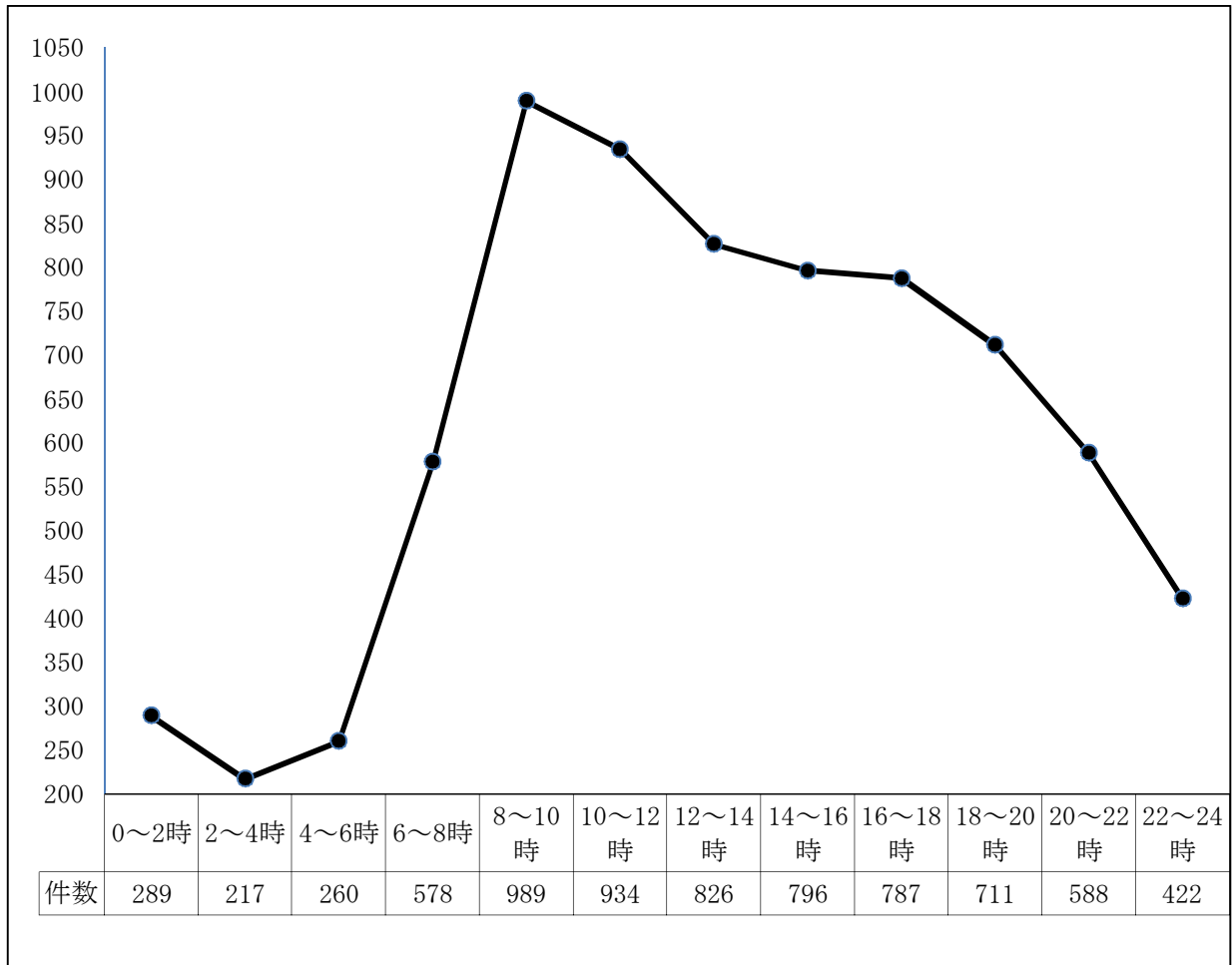
事故種別	保温	被服	在宅療法継続			ショックパ ンツによる 血圧保持等	除細動	静脈路確保 (輸液)	その他の 応急処置	血圧測定	聴診器による 心音・呼吸音等 の聴取	血液酸素飽和 度の測定	心電図による波形の観察		薬剤投与	
			※A	※B	※C								うち伝送			
合計	1,144	320	65	21	18	34	3	36	75	433	6,210	1,292	6,379	3,041	7	16
急病	717	14	47	8	18	27	2	31	53	294	3,581	954	3,640	2,253	6	13
交通	46	90						1	4	8	485	130	490	70		2
一般負傷	165	182	2			2	1	1	14	48	862	131	877	211		1
その他	216	34	16	13		5		3	4	83	1,282	77	1,372	507	1	

(注) 在宅医療継続欄の※Aは、在宅中心静脈栄養管理・在宅化学療法等により点滴が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数 (内数)

※Bは、気管切開孔又は気管瘻・人工肛門等の外瘻が施されている傷病者に対し応急処置等を行った件数 (内数)

※Cは、※A・※B以外の傷病者に対し応急処置等を行った件数 (内数)

時間別救急出動件数



曜日別出動件数

曜日別	合計	日	月	火	水	木	金	土
件数(件)	7,397	1,084	1,099	1,035	1,046	1,056	1,061	1,016
割合(%)	100	14.7	14.9	14.0	14.1	14.3	14.3	13.7

応急手当の普及啓発活動の状況

平成24年中における地域住民を対象とした応急手当の方法等についての講習会は260回で、受講人員は、8,238名となっている。(うち、普通救命講習155回、4,939名が受講、上級救命講習4回、177名が受講)

また、昭和57年から、救急医療関係者の意識の高揚を図るため、毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む一週間を「救急医療週間」と定め、全国的にこの趣旨に沿った行事が行われている。

救急認定医療機関一覧表

(平成25年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
○独立行政法人国立病院機構弘前病院	弘前市大字富野町 1番地	0172-32-4311
○弘前市立病院	弘前市大字大町三丁目 8番地1	0172-34-3211
○津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字野田二丁目 2番地1	0172-32-1171
○医療法人弘愛会 弘愛会病院	弘前市大字宮川三丁目 1番地4	0172-33-2871
○医療法人元秀会 弘前小野病院	弘前市大字和泉二丁目 19番地1	0172-27-1431
弘前大学医学部附属病院	弘前市大字本町53番地	0172-33-5111
医療法人北桜会 弘前メディカルセンター	弘前市大字大町二丁目 2番地9	0172-35-1511
財団法人医療と育成のための研究会清明会 弘前中央病院	弘前市大字吉野町 3番地1	0172-36-7111
財団法人 黎明郷 弘前脳卒中・リハビリテーションセンター	弘前市大字扇町一丁目 2番地1	0172-28-8220
町立大鰐病院	南津軽郡大鰐町大字蔵 館字川原田40番地4	0172-48-2211
医療法人ときわ会 ときわ会病院	南津軽郡藤崎町大字榊 字亀田2番地1	0172-65-3771

※ ○は、病院群輪番制参加病院を示す。

救急医療体制は、初期救急医療、入院救急医療、救命救急医療で構築されています。初期救急医療は、入院治療の必要がなく外来診療を行う救急医療で弘前市急患診療所や休日在宅当番医院が担っています。

入院救急医療とは、県が認定した救急医療機関が担っており、その中で、上記○印病院群輪番制参加病院である5病院が、休日・夜間において入院・手術を必要とする重症な患者の内科・外科系診療を毎月当番制で対応しております。また、入院救急医療で対応できない重篤な患者を救命救急医療(弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター)が担っております。

※ 体制時間について

○初期救急医療 (休日夜間急患センター)

・弘前市急患診療所：平日、土曜日 (19時～22時30分)

休日 (10時～16時・19時～22時30分)

・休日在宅当番：日曜日 (内科・外科、9時～12時) (耳鼻科・眼科、10時～16時)

○入院救急医療：病院群輪番制参加病院

平日 (17時～翌朝8時30分) 休日 (8時30分～翌朝8時30分)

○救命救急医療：弘前大学医学部附属病院高度救命救急センター

毎日24時間 (入院救急医療で対応できない重篤な患者の救命医療)

津軽地域小児救急病院等一覧表

(平成25年4月1日現在)

医療機関名	所在地	電話
弘前市急患診療所	弘前市大字野田二丁目7番地1	0172-34-1131
○独立行政法人国立病院機構弘前病院	弘前市大字富野町1番地	0172-32-4311
○独立行政法人国立病院機構青森病院	青森市浪岡大字女鹿沢字平野 155番地	0172-62-4055
○弘前市立病院	弘前市大字大町三丁目8番地1	0172-34-3211
○津軽保健生活協同組合 健生病院	弘前市大字野田二丁目2番地1	0172-32-1171
○黒石市国民健康保険 黒石病院	黒石市北美町一丁目70番地	0172-52-2121
○町立大鰐病院	南津軽郡大鰐町大字蔵館字川原 田40番地4	0172-48-2211
弘前大学医学部附属病院	弘前市大字本町53番地	0172-33-5111

※ ○印は津軽地域小児救急二次輪番病院

弘前市を中心とする津軽地域10の市町村（現在は8市町村）で、15歳未満あるいは中学三年生までの患者（交通事故による外傷など外科治療が必要な対象は除く）を対象に常時、小児科医が診療する「小児救急医療体制が平成18年1月10日より開始されました。

この小児救急医療体制の仕組みにつきましては、弘前市急患診療所で外来診療を行い、万が一入院が必要になった場合には、小児科のある6病院（小児救急二次輪番病院）が交代で対応するとともに、重症な患者は、弘前大学医学部附属病院へ紹介するということとなっております。

※ 体制時間について

- 一次救急（外来）：弘前市急患診療所
 - ・平日、土曜日（19時～22時30分）
 - ・休日（10時～16時・19時～22時30分）
- 二次救急（入院）：小児救急二次輪番病院
 - ・平日（毎日18時～翌朝8時）
 - ・土曜日（13時～翌朝8時）
 - ・休日（8時～翌朝8時）
- 三次救急（高度医療）：弘前大学医学部附属病院（小児科）
 - ・毎日24時間（二次病院では対応できない重症の患者）

救 助



事故種別救助業務実施状況（3ヵ年間）

（1～12月）

種別		年別	平成 22 年	平成 23 年	平成 24 年		H23 年と H24 年 との比較
						うち救助 工作車	
合 計	出動件数		104	104	122	118	18
	活動件数		53	47	61	46	14
	救助人員		51	43	57	33	14
火 災	建 物	出動件数	34	32	48	46	16
		活動件数	9	5	11	10	6
		救助人員	2	1	5	5	4
	建物以外	出動件数	1	1	5	5	4
		活動件数					0
		救助人員					0
交 通 事 故	出動件数	41	36	36	36	0	
	活動件数	20	23	25	20	2	
	救助人員	26	24	30	17	6	
水 難 事 故	出動件数	2	2			△ 2	
	活動件数	1	1			△ 1	
	救助人員	1	1			△ 1	
風 水 害 等 自 然 災 害	出動件数	1				0	
	活動件数	1				0	
	救助人員					0	
機 械 に よ る 事 故	出動件数	2	5	2	2	△ 3	
	活動件数	1	3	2	1	△ 1	
	救助人員	1	3	2	1	△ 1	
建 物 等 に よ る 事 故	出動件数	7	6	6	6	0	
	活動件数	7	6	5	4	△ 1	
	救助人員	7	6	5	3	△ 1	
ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	出動件数	1		2	2	2	
	活動件数	1		2	1	2	
	救助人員	1		1	0	1	
破 裂 事 故	出動件数					0	
	活動件数					0	
	救助人員					0	
そ の 他 の 事 故	出動件数	15	22	23	21	1	
	活動件数	13	9	16	10	7	
	救助人員	13	8	14	7	6	

※ 火災の場合の出動件数とは、消防機関が救助活動を行う目的で出動した件数をいい、活動件数とは出動件数のうち、消防機関が何らかの救助活動を行った件数をいう。

消 防 団



管内市町村の消防団長

(平成25年4月1日現在)

市町村名	団 長 名	就任年月日
弘 前 市	石 岡 廣 美	平成18年10月 5日
大 鰐 町	幸 山 精 一 郎	平成24年 6月 1日
藤 崎 町	成 田 昭 光	平成24年12月 6日
西 目 屋 村	杉 澤 則 夫	平成22年 3月 1日
平川市碓ヶ関地域	相 馬 清 孝	平成21年 4月 1日

管内市町村の消防副団長

(平成25年4月1日現在)

市 町 村 名	副 団 長 名	就任年月日
弘 前 市	笹 常 俊	平成18年 2月27日
	工 藤 昇 広	平成18年10月 5日
	成 田 由 弘	平成20年 4月 1日
	熊 谷 利 一	平成22年 2月27日
	工 藤 竹 博	平成23年11月 1日
大 鰐 町	赤 平 利 昭	平成17年 4月 1日
	澁 谷 茂	平成20年 7月 1日
	山 内 正 則	平成22年 5月 1日
	松 岡 文 雄	平成24年 6月 1日
藤 崎 町	五 十 嵐 睦 三	平成20年 4月 1日
	浅 瀬 石 潤 悦	平成21年 4月 1日
	奈 良 完 治	平成24年12月 6日
	横 山 栄 一	平成24年12月 6日
西 目 屋 村	山 崎 清 則	平成22年 4月 1日
	大 瀧 学	平成22年12月21日
平川市碓ヶ関地域	木 村 晴 夫	平成24年 4月 1日
	佐 々 木 亮 次	平成24年 4月 1日

管内市町村別消防団車両配備状況

(平成25年4月1日現在)

車種	市町村					
	合計	弘前市	大鰐町	藤崎町	西目屋村	平川市 碓ヶ関地域
合計	161	114	17	23	3	4
普通消防ポンプ自動車	74	52	15	2	2	3
小型動力ポンプ積載車	73	51	1	20		1
水槽付ポンプ自動車	1				1	
警備車	8	8				
司令車	3	1	1	1		
その他	2	2				
小型動力ポンプ	4		2	2		

※ 小型動力ポンプは、合計に計上しない。

管内市町村階級別消防団員数

(平成25年4月1日現在)

階級 市町村	条例 定数	現在数	分団数	団長	副団長	分団長	副分 団長	部長	班長	団員
合計	3,026	2,796 (50)	157 (1)	9	41	196 (3)	158 (3)	159 (4)	351 (9)	1,882 (45)
弘前市	2,080	1,975 (18)	111	6	29	133 (1)	112 (1)	112 (1)	224 (2)	1,359 (13)
大鰐町	350	293 (19)	17 (1)	1	4	22 (1)	17 (1)	17 (1)	37 (2)	195 (14)
藤崎町	411	374 (13)	22	1	4	33 (1)	22 (1)	22 (1)	66 (3)	226 (7)
西目屋村	80	65	4	1	2	5	4	3	12	38
平川市 碓ヶ関地域	105	89	3		2	3	3	5 (1)	12 (2)	64 (11)

() については、女性団員で内書き

管内市町村在職年数別消防団員数

(平成25年4月1日現在)

年数 市町村	人員 合計	平 均 在職年数	5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上
			人	人	人	人	人	人	人
弘前市	1,975	10.9	499	447	418	302	173	100	36
大鰐町	293	12.6	60	71	47	46	37	19	13
藤崎町	374	39.5	99	90	68	69	27	13	8
西目屋村	65	9.3	27	11	9	6	7	4	1
平川市 碓氷関地域	89	11.9	23	24	16	6	6	3	11

管内市町村別年齢別消防団員数

(平成25年4月1日現在)

年数 市町村	人員 合計	平 均 在職年数	18歳以上 25歳	26歳	31歳	36歳	41歳	46歳	51歳	56歳	61歳 以上
			人	人	人	人	人	人	人	人	人
弘前市	1,975	40.8	77	227	309	340	355	360	208	80	19
大鰐町	293	42.0	13	27	41	52	49	53	38	9	11
藤崎町	374	39.5	24	44	64	63	68	76	25	7	3
西目屋村	65	44.7	1	6	4	12	15	5	10	6	6
平川市 碓氷関地域	89	45.1	7	11	6	9	9	6	21	13	7

管内市町村階級別消防団員年報酬

(平成25年4月1日現在 単位：円)

市町村	階級						
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員
弘前市	78,000	47,000 57,000	41,000 35,000	29,000	26,000	25,000	24,000
大鰐町	52,000	42,000	30,000	23,000	20,000	17,000	15,000
藤崎町	60,000	49,000	40,000 36,000	25,000	23,000	21,000	19,000
西目屋村	59,000	49,000	35,000	24,000	21,000	20,000	19,000 10,000
平川市 碓ヶ関地域	55,000	45,000	32,000	26,000	24,000	20,000	18,000

弘前市の副団長上段は、地区団長
弘前市の分団長上段は、本部分団長
藤崎町の分団長上段は、団付分団長
西目屋村の団員下段は、支援団員

管内市町村消防団員出動手当

(平成25年4月1日現在 単位：円)

市町村	1回あたりの出動手当額			
	水・火災等	警戒	訓練	その他
弘前市	2,000	2,000	2,000	2,000
大鰐町	1,500	1,500	1,500	1,500
藤崎町	2,000	2,000	2,000	2,000
西目屋村	1,700	1,700	1,700	1,700
平川市 碓ヶ関地域	1,500	1,500	1,500	1,500

※ その他は除雪作業等必要により特に招集した時の手当額

地域防災組織



幼・少年消防クラブと婦人防火クラブ

- 幼年消防クラブは、幼年期に正しい火の取扱いに関するしつけを教え、防災教育を通して家庭や周囲の人々の意識を高め、家族ぐるみ、地域ぐるみの防火の輪を広げることを目的としている。
- 少年消防クラブは、少年少女たちが火災を予防する方法や、火についても問題を身近な生活の中に見出し、それをお互いに研究実行し、周囲の人々に及ぼそうという少年少女たちの学習を基調とした社会、理科等の勉学の向上を図ることを目的とし、地域または学校単位で小学校4年生から中学校3年生の少年、少女の有志によって結成されており、Boys&Girls-Fire Clubの頭文字をとってBFCともいう。
- 婦人防火クラブは、「火災の大半は住宅火災」であることから、常日頃家庭の火気を取扱う機会の多い婦人に対し、火災予防の知識の習得と消火、避難等の行動知識の習熟を図り、家庭からの火災防止と地域の連帯感を高めるものである。

このように各クラブを通じて「自分たちの地域は自分たちで守る」という地域に根ざした自主防災をめざし、恒久的な明るく安全な家庭づくり、地域づくりのため、今後も大なる活躍が期待されます。

平成24年度の活動状況

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

幼年消防クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火映画・防火教室・消防訓練	52	4,202
青森県中弘地区消防協会観閲式	0	0
巡回広報・街頭広報・防火パレード	76	1,812
視察研修・野外研修・指導者研修	12	389
合 計 (A)	140 回	6,403 人

少年消防クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火映画・防火教室・消防訓練	7	341
青森県中弘地区消防協会観閲式	2	6
巡回広報・街頭広報・防火パレード	29	830
視察研修・野外研修・指導者研修	5	140
合 計 (B)	43 回	1,317 人

婦人防火クラブの活動状況

活 動 内 容	実 施 回 数	参 加 人 員
防火映画・防火教室・消防訓練	19	141
青森県中弘地区消防協会観閲式	13	157
青森県南黒地区消防協会観閲式	0	0
巡回広報・街頭広報・防火パレード	52	158
視察研修・野外研修・指導者研修	29	162
合 計 (C)	113 回	618 人

総 合 計 (A) + (B) + (C)	296 回	8,338 人
-----------------------------	-------	---------

幼年消防クラブの状況

(平成25年4月1日現在)

市町村別	クラブ名	クラブ員数	結成年月日	代表者
弘前市	サムエル保育園幼年消防クラブ	32名	H3. 7. 25	山鹿紀夫
〃	すみれ保育園幼年消防クラブ	60名	H3. 7. 25	○ 齋藤 靈一
〃	ダビデ保育園幼年消防クラブ	54名	H3. 7. 25	△ 山鹿 徳子
〃	めぐみ保育園幼年消防クラブ	38名	H3. 7. 25	内山 操
〃	船沢保育園幼年消防クラブ	33名	H3. 7. 25	○ 若林 一哉
〃	よつば保育園幼年消防クラブ	57名	H3. 7. 25	吉成千鶴子
〃	大開保育園幼年消防クラブ	15名	H4. 7. 1	三崎 すみ
〃	高杉保育園幼年消防クラブ	23名	H4. 7. 1	下山 光治
〃	致遠保育園幼年消防クラブ	37名	H4. 7. 1	長内 昭子
〃	なかの保育園幼年消防クラブ	19名	H4. 7. 1	佐藤 一人
〃	養正保育所幼年消防クラブ	73名	H4. 7. 1	武田 芳子
〃	大沢保育園幼年消防クラブ	14名	H4. 5. 11	成田 真弓
〃	とよだ幼年消防クラブ	37名	H11. 4. 1	一町田 英子
〃	城東保育園幼年消防クラブ	23名	H13. 9. 1	◎ 三浦 テツ
〃	弘前保育園幼年消防クラブ	21名	H25. 4. 1	成田由美子
〃	弥生保育所幼年消防クラブ	8名	H25. 4. 1	神都 茂子
小計(A)	16クラブ	544名		
大鰐町	大鰐保育園幼年消防クラブ	34名	H16. 12. 14	△ 村上むつ子
藤崎町	藤崎保育所幼年消防クラブ	29名	H24. 4. 1	北島 富江
〃	小畑保育所幼年消防クラブ	11名	H24. 4. 1	二唐 潤子
〃	西中野目保育所幼年消防クラブ	12名	H24. 4. 1	平田 けみ子
小計(B)	4クラブ	86名		
合計(A)+(B)	20クラブ	630名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

少年消防クラブの状況

(平成25年4月1日現在)

市町村別	ク ラ ブ 名	クラブ員数	結成年月日	幹 事 長
弘 前 市	大沢地区少年消防クラブ	40名	S52. 7. 5	小田桐誠一郎
〃	高杉地区少年消防クラブ	72名	S55. 3. 2	三 上 明 子
〃	千年地区少年消防クラブ	14名	S55. 3.30	△ 船 水 則 義
〃	藤代地区少年消防クラブ	40名	S55. 3.30	◎ 齊 藤 博
〃	岩木地区少年消防クラブ	13名	S55. 4. 1	○ 齊 藤 稔 幸
〃	新和地区少年消防クラブ	15名	S55. 4.30	竹 浪 盛 弘
〃	西 地区少年消防クラブ	138名	S55. 8.30	△ 虻 川 士
〃	清水地区少年消防クラブ	20名	S55.12.27	○ 今 初 雄
〃	東目屋地区少年消防クラブ	87名	H 3. 7.14	佐 藤 王 徳
小計 (A)	9 ク ラ ブ	439名		
平川市	碓ヶ関少年消防クラブ	124名	S55. 4.27	白 戸 巖 亮
小計 (B)	1 ク ラ ブ	124名		
合計 (A) + (B)	10 ク ラ ブ	563名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

婦人防火クラブの状況

(平成25年4月1日現在)

市町村別	ク ラ ブ 名	クラブ員数	結成年月日	委 員 長
弘 前 市	藤代地区婦人防火クラブ	21名	S55. 2. 3	浅原雅子
〃	清水地区婦人防火クラブ	35名	S55. 3. 9	飛鳥範子
〃	岩木地区婦人防火クラブ	14名	S55. 3. 9	△ 栗原憲子
〃	相馬地区婦人防火クラブ	17名	S55. 3.11	◎ 三上ナツエ
〃	豊田地区婦人防火クラブ	16名	S55. 3.23	今泉マツエ
〃	和徳地区婦人防火クラブ	29名	S55. 3.30	小嶋ルイ子
〃	北地区婦人防火クラブ	37名	S55. 6. 4	△ 秋元節子
〃	西地区婦人防火クラブ	18名	S55. 9. 8	○ 佐藤雅子
小計(A)	8 ク ラ ブ	187名		
藤 崎 町	藤崎町婦人防火クラブ	13名	S55. 4.26	鈴木千鶴子
西目屋村	西目屋村婦人防火クラブ	19名	S55. 8.27	○ 檜山玲子
平 川 市	平川市碓ヶ関地区婦人防火クラブ	14名	H19.10. 1	田中美保子
小計(B)	3 ク ラ ブ	46名		
合計(A+(B))	11 ク ラ ブ	233名		

◎印 連絡協議会会長、 ○印 連絡協議会副会長、 △印 連絡協議会監事を示す。

弘前地区消防防災協会

当協会は、昭和43年7月10日に弘前市消防防災協会として設立され、昭和46年4月1日弘前地区消防事務組合発足に伴い協会も広域化し、昭和46年7月15日に名称を弘前地区消防防災協会と改められた。現在は2市2町1村、15部会34班で構成されている。

名 称	弘前地区消防防災協会
事 務 局	弘前地区消防事務組合消防本部内
目 的	本会は、消防防災に関する知識の向上と、各事業所の健全な発展を目指して、災害予防に努めるとともに会員相互の融和親睦を図り、もって社会公共の福祉の増進に寄与することを目的とする。
事 業	<ol style="list-style-type: none"> 1 防火管理の研究 2 消防関係法令の普及 3 災害予防に関する知識の普及と広報 4 災害発生時の相互協力 5 会員の教養、研修 6 災害予防及び自主防災技術の改善並びに本会の発展に特に功労のあった者に対する表彰 7 災害発生時の会員死傷者に対する弔慰 8 その他、本会の目的達成のため必要と認める事項
会 員	<ol style="list-style-type: none"> 1 消防法に定める防火対象物の関係者 2 消防法に定める危険物を製造、貯蔵又は取扱いをする関係者 3 液化石油ガス又は圧縮アセチレンガス等の製造、貯蔵又は取扱いをする関係者 4 その他、本会の目的に賛同する者
役 員	会長1名 副会長3名 理事36名以内 監事3名 参与 若干名
会 費	<ol style="list-style-type: none"> 1 会費 年額3,000円 2 賛助費 1口以上(1口5,000円)
平成24年度予算額	5,089,786円

弘前地区消防防災協会部会別・業種別構成

(平成25年4月1日現在)

業種 部会	業 種	定 数		事業 所数
		理事	班長	
		(36)	(34)	(627)
1	映画館・遊技場・集会施設・百貨店・マーケット・各種店舗	3	2	47
2	割烹・料理店・仕出し店・宴会施設・そば・飲食店・集合飲食店	3	2	18
3	旅館・ホテル・浴場・寮・下宿・アパート	3	3	28
4	病院・診療所	2	2	48
5	幼稚園・小学校・中学校・高等学校・大学・各種学校	2	2	30
6	神社・寺院・教会	2	2	71
7	醸造・工場・作業所	2	2	41
8	官公庁・公的機関・報道機関・金融機関・保険会社・農協	2	2	49
9	石油販売	3	3	46
10	ガス販売	2	3	28
11	保育所・乳児院・社会福祉施設	2	2	54
12	運送業・自動車会社・各種事業所	2	2	47
南	大鱒町内事業所・平川市碓ヶ関地区内事業所	3	3	51
北	藤崎町内事業所	3	2	40
西	弘前市岩木、相馬地区内事業所・西目屋村内事業所	2	2	29

弘前地区消防防災協会役員事業所名簿

(平成25年4月1日現在)

役 職 名	事 業 所 名
会 長	(株)菊富士
副 会 長	平山萬年堂
	藤田飲食店
	特別養護老人ホーム大鱈ホーム
監 事	(株)青森銀行弘前支店
	東北電力(株)弘前営業所
	弘南バス(株)
第 1 部 会 長	平山萬年堂
第 2 部 会 長	藤田飲食店
第 3 部 会 長	ブロッサムホテル弘前
第 4 部 会 長	健生病院
第 5 部 会 長	東北女子大学
第 6 部 会 長	長勝寺
第 7 部 会 長	弘前航空電子(株)
第 8 部 会 長	弘前市役所
第 9 部 会 長	青森県石油商業組合中弘南支部
第 10 部 会 長	北興液化ガス(株)
第 11 部 会 長	サムエル保育園
第 12 部 会 長	(株)富士商会
南 部 会 長	特別養護老人ホーム大鱈ホーム
北 部 会 長	(有)猪股住設
西 部 会 長	(有)丸一石油商会

弘前地区消防防災協会事業

(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

年 月 日	事 業 内 容
平成24年7月25日	平成24年度定時総会 於：ホテルニューキャッスル 出席者 95名
平成24年8月31日	青森県「防火の集い」弘前大会 於：岩木文化センター (後援事業) あそべる
平成24年9月27日	自衛消防技術大会 於：運動公園駐車場 出場 26チーム
平成24年10月5日	秋の火災予防運動ポスターの送付(630事業所)
平成24年10月15日	秋の火災予防運動参加 街頭広報、防火ティッシュ配布 参加者 9名
	防火作品最優秀賞表彰式 於：消防本部大会議室 表彰 8名
平成24年10月14日) 平成24年11月12日	防火作品展開催 於：イトーヨーカ堂弘前店 管内幼稚園、保育園・保育所、管内小学校(1～6年生) 応募作品数 1,324点 入賞作品 201点
平成24年10月11日) 平成24年10月12日	危険物取扱者試験事前講習会実施(1回目) 於：消防本部大会議室 申込者 16名
平成25年1月18日	防災ニュース第42号発行 発送1月 629事業所及び関係機関
平成25年3月6日	春の火災予防運動ポスターの送付(627事業所)
平成25年4月8日	春の火災予防運動参加 街頭広報、防火ティッシュ配布 参加者 8名
平成25年5月30日) 平成25年5月31日	危険物取扱者試験事前講習会実施(2回目) 於：消防本部大会議室 申込者 24名
随 時	各部会の開催 ----- 会員増強運動

付 録

明治以降の主な火災

明治 13 年 5 月 15 日	元寺町より出火し、本町、元大工町、元長町、親方町、元寺町、元寺町小路、上鞆師町、鉄砲町、一番町、百石町、下土手町、鍛冶町、新鍛冶町、北川端町、桶屋町にかけて、1,064 戸焼損。死者 3 名
明治 18 年 9 月 12 日	中郡公立中学校より出火し、同校及び東奥義塾全焼
10 月 21 日	和徳町より出火、代官町、茶畑町に延焼し、100 戸焼損
明治 22 年 10 月 25 日	東奥義塾より出火し、2 棟 400 坪全焼
明治 23 年 3 月 4 日	第一大成小学校全焼
明治 25 年 6 月 20 日	市役所、警察署、県尋常中学校焼損
明治 34 年 5 月 1 日	楮町より出火、松森町に延焼し、61 戸焼損
明治 36 年 5 月 8 日	元寺町の旅館より出火し、55 戸焼損
明治 39 年 4 月 21 日	弘前城北の郭の櫓、花火により焼損
5 月 25 日	輔重隊より出火し、大隊本部、1. 2 中隊舎 7 棟、332 坪焼損
8 月 23 日	弘前城西の郭の櫓(埋御門内側)焼損
9 月 28 日	土手町蓬莱橋際より出火し、38 戸焼損
明治 42 年 5 月 2 日	鞆師町より出火、百石町に延焼し、43 戸焼損、死者 3 名
明治 43 年 12 月 7 日	土手町の旅館より出火し、44 戸焼損、死者 1 名
大正 2 年 12 月 4 日	弘前裁判所全焼、4 棟 113 坪焼損
大正 6 年 5 月 18 日	清水村富田より出火、土手町、品川町、新品川町、松森町、楮町、新楮町、豊田村小比内、外崎一円が焼損。全焼 533 戸、半焼 8 戸、死者 1 名、郡役所、清水村役場、第二大成小学校焼損
昭和 2 年 5 月 29 日	北横町遊郭より出火し、和徳町、南横町、萱町、植田町、代官町、茶畑町、和徳町の一部を焼損、全焼 538 戸の外、和徳小学校焼損
昭和 3 年 4 月 18 日	富田町より出火、富田大通、偕行社通、住吉町、中土手町、上土手町、松森町、品川町、新品川町、楮町、代官町、上瓦ヶ町、和徳町、停車場通、豊田村の一部に及び全焼 610 戸、半焼 19 戸、死者 1 名、第一大成小学校、第二大成小学校焼損
11 月 8 日	富田小学校焼損
昭和 5 年 6 月 15 日	時敏小学校焼損
昭和 9 年 5 月 18 日	市立弘前病院焼損、4 棟 400 坪
昭和 22 年 2 月 5 日	紺屋町秩父宮殿下元御仮邸(菊池別邸)全焼、3 棟 1,386 m ² 焼損
昭和 24 年 4 月 14 日	津軽病院全焼、8 棟 5,221 m ² 焼損、死者 5 名
4 月 18 日	弘前税務署(元師団経理部)全焼、3 棟 1,274 m ² 焼損
10 月 12 日	時敏小学校焼損
10 月 23 日	朝陽小学校全焼、塩分町、15 戸焼損
12 月 31 日	弘前裁判所全焼

昭和 27 年 5 月 4 日	土手町繁華街(蓬莱橋東側) 16 戸焼損
12 月 20 日	上白銀町 藤田別邸焼損(1,079 m ²)
昭和 31 年 5 月 21 日	弘前市小比内地区、全焼(住家 10 戸、非住家 17 棟)、半焼(住家 1 戸、非住家 1 棟)
7 月 21 日	第一中学校一部焼損(832 m ²)
昭和 35 年 5 月 13 日	柴田学園全焼、北瓦ヶ町 10 戸焼損(6,280 m ²)
昭和 37 年 1 月 27 日	下白銀町 弘前大学教育学部西校舎焼損(3,098 m ²)
昭和 39 年 4 月 6 日	土手町 Kデパート焼損(1,377 m ²)
昭和 42 年 4 月 17 日	富田町印刷工場全焼(1,075 m ²)
昭和 44 年 1 月 31 日	弘前高等学校焼損(1,130 m ²)
1 月 31 日	津軽病院全焼(4,125 m ²)
昭和 47 年 7 月 20 日	柴田女子高校全焼(2,460 m ²)
昭和 50 年 10 月 12 日	西目屋中学校全焼(1,497 m ²)
昭和 54 年 8 月 21 日	一野渡鷺ノ巣国有林 1,110a 焼損
昭和 59 年 10 月 18 日	相馬村、りんごパック製造工場全焼 1,376 m ² 、損害額 1 億 323 万円
昭和 60 年 6 月 29 日	一野渡鷺ノ巣国有林 620a 焼損
昭和 61 年 2 月 8 日	大森 知的障害者更生施設焼損(145 m ²)、死者 2 名、負傷者 6 名
3 月 28 日	清水二丁目 缶詰工場焼損(1,524 m ²)、損害額 1 億 9,682 万円
平成 8 年 11 月 1 日	碓ヶ関村 旅館 2 棟全焼(1,692 m ²)、死者 1 名、負傷者 2 名、損害額 5,961 万円
平成 13 年 5 月 8 日	消費者金融支店 (Nビル 3 階)、96.30 m ² のうち事務室及び管理室 85.16 m ² 焼損、死者 5 名、負傷者 4 名
平成 16 年 1 月 3 日	大鱈町 住宅 132 m ² 焼損、死者 5 名、負傷者 2 名
1 月 26 日	弘前市国吉 温泉旅館 1,077 m ² 焼損、損害額 1 億 1,059 万円
平成 17 年 9 月 5 日	弘前市 連続 8 件火災(建物 6、車輛 1、その他 1)
12 月 25 日	常盤村 住宅 1 棟全焼(145 m ²)、死者 3 名、負傷者 1 名

明治以降の主な災害（火災を除く）

明治 29 年 7 月 21 日	県下に大雨あり、土測川氾濫、徒町川端一帯床上浸水
昭和 7 年 8 月 3 日 5 日	津軽地方 30 年来の洪水、岩木川、土測川氾濫、駒越町、新町、徒町川端町、北横町、品川町被害甚大、床上浸水 41 棟、床下 90 棟、南塘は鏡ヶ池再現
昭和 10 年 8 月 21 日 24 日	豪雨により土測川氾濫、床上浸水 73 棟、床下浸水 369 棟 平川の氾濫により大鰐町全町浸水、平川鉄橋流失、死者行方不明 25 名、負傷者 181 名
昭和 30 年 7 月 3 日 4 日	津軽地方一帯豪雨となり、各河川が急激に増水し、岩木川氾濫 3 橋梁流失
8 月 20 日	中弘地方を襲った豪雨で、岩木川氾濫、目屋の 4 橋梁流失
昭和 33 年 8 月 11 日 12 日	豪雨により岩木川氾濫、下町を中心に 51 町会 3,037 世帯被害、家屋全壊流失 45 棟、半壊 90 棟、床上浸水 1,435 棟、床下浸水 1,467 棟、死者 3 名、11 橋梁流出、損害合計 13 億 5 千万円
9 月 17 日 18 日	台風 21 号の影響により、土測川氾濫、唐金橋外 4 橋梁流出、家屋全壊流失 37 棟、半壊 7 棟、床上浸水 570 棟、床下浸水 988 棟
昭和 35 年 8 月 2 日 3 日	津軽地方の豪雨により、平川氾濫、田町、三八町の外、和徳、千年、新和、石川地区被害、全壊流失 3 棟、半壊 6 棟、床上浸水 340 棟、床下浸水 600 棟、死者 3 名、損害合計 3 億 8,222 万円
昭和 50 年 8 月 5 日 6 日	津軽地方を襲った豪雨は、弘前市をはじめ各地で大きな被害、なかでも岩木町百沢で蔵助沢の鉄砲水により死者 22 名、負傷者 45 名と局地災害では、県水害史上最大の被害となった。
8 月 20 日	津軽地方の大雨により、土測川氾濫、小沢地区から平川合流点に至る 14.8 km の沿岸一帯被害、全壊流失 33 棟、半壊 29 棟、床上浸水 1,403 棟、床下浸水 2,072 棟、損害合計 46 億 6,459 万円

昭和 52 年 8 月 5 日

集中豪雨により土淵川、寺沢川氾濫、特に寺沢川上流の溜池決壊により急激な増水、死者 9 名、負傷者 20 名、人命救助 344 名、全壊流失 12 棟、半壊 76 棟、床上浸水 1,943 棟、床下浸水 2,972 棟、損害合計 71 億 1,234 万円

平成 3 年 9 月 28 日

台風 19 号の暴風により、組合管内で大きな被害を受けた。

		弘前市	大鰐町	藤崎町	岩木町	常盤村	碓ヶ関村	相馬村	西目屋村
人的被害(名)	死者	3			1				
	負傷者	重傷	2	5				1	1
		軽傷	9	25	3	2	6	1	2
	合計	14	30	3	3	6	2	3	1
家屋被害(棟)	全壊	26	18		3	3		1	
	半壊	270	169	71	48	49	17	13	1
	一部損壊	48	668	402	351	210	152	60	44
	合計	5,244	855	473	402	262	169	74	45
損害額(万円)	建物関係	377,380	91,330	41,870	34,560	32,760	13,670	7,350	2,890
	農林関係	2,415,705	609,866	265,371	572,995	47,362	157,030	335,423	71,666
	合計	2,793,085	701,196	307,241	607,555	80,122	170,700	342,773	74,556

平成 9 年 5 月 7 日

発達した低気圧による風雨と目屋ダムの放水(最大放水量 792 m³/秒)

9 日

により組合管内に大きな風雨被害を受けた。被害総額 3,237,640 千円

市町村	被害内容
弘前市	住家－半壊 1 棟、1 部損壊 1 棟、床上浸水 1 棟、床下浸水 3 棟 浸水被害－水田 0.8a、りんご園 173ha、畑 2.5a
岩木町	住家－床下浸水 1 棟、浸水被害－水田 32a 岩木川沿地区 256 戸に避難勧告
相馬村	住家－床上浸水 5 棟、床下浸水 7 棟、浸水被害－水田 20a 紙漉沢、五所地区 39 戸に避難指示
大鰐町	宿川原橋損壊、虹貝地区道路陥没
藤崎町	浸水被害－りんご園 67ha
碓ヶ関村	土砂崩壊、林道決壊
西目屋村	村内電話不通 435 回線

歴代消防長等

(平成25年4月1日現在)

消防長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防長	岩淵 勉	S24. 4. 27		市長兼任
2代	消防司令長	石川 源太	S24. 5. 31	S29. 2. 19	
3代	消防監補	桑田 善太郎	S29. 4. 1	S32. 10. 31	
4代	消防監	上田 勝夫	S32. 11. 1	S37. 7. 8	
5代	〃	伴 一衛	S37. 7. 9	S39. 8. 17	
6代	〃	桑田 貞一	S39. 8. 18	S50. 9. 30	
7代	消防正監	福井 正男	S50. 10. 1	S55. 9. 30	(55. 4. 1 正監)
8代	〃	工藤 富蔵	S55. 10. 1	S56. 9. 30	
9代	〃	長津 仗	S56. 10. 1	S60. 3. 31	
10代	〃	猪股 清市郎	S60. 4. 1	H元. 3. 31	
11代	〃	中村 昭雄	H元. 4. 1	H 4. 3. 31	
12代	〃	石戸谷 一弘	H 4. 4. 1	H 7. 3. 31	
13代	〃	相馬 達三	H 7. 4. 1	H12. 3. 31	
14代	〃	小山 内司	H12. 4. 1	H14. 3. 31	
15代	〃	成田 文英	H14. 4. 1	H19. 3. 31	
16代	〃	尾崎 善造	H19. 4. 1	H20. 3. 31	
17代	〃	齋藤 則明	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
18代	〃	小田 桐伸一	H21. 4. 1	H23. 3. 31	
19代	〃	木村 誠二	H23. 4. 1		

消 防 次 長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令	佐井留太郎	S24. 5. 31	S27. 3. 2	
2代	消防司令長	小向清之助	S27. 3. 3	S32. 10. 31	
3代	〃	対馬庄一	S32. 11. 11	S37. 4. 8	
4代	〃	中村忠治	S37. 4. 9	S42. 9. 30	
5代	消防司令	工藤富蔵	S42. 10. 1	S43. 9. 30	
6代	〃	奈良正美	S43. 10. 1	S44. 9. 27	
7代	〃	工藤富蔵	S44. 10. 1	S44. 11. 30	
8代	消防司令長	福井正男	S44. 12. 1	S50. 9. 30	
9代	〃	工藤富蔵	S50. 10. 1	S52. 3. 31	
10代	〃	桜庭達三	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
11代		工藤富蔵	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
12代		宮崎孝司	S55. 10. 1	S59. 3. 31	
13代		竹内 實	S59. 4. 1	S63. 3. 31	
14代		西沢勝三	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
15代		木村 悟	H 2. 4. 1	H 5. 3. 31	
16代		相馬達三	H 5. 4. 1	H 7. 3. 31	
17代		田村勝照	H 7. 4. 1	H11. 3. 31	
18代	消防監	佐藤正蔵	H11. 4. 1	H14. 3. 31	
19代	〃	猪股進三	H14. 4. 1	H16. 3. 31	(15. 4. 1 正監)
20代	〃	笹田将良	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
21代	〃	斎藤伸夫	H18. 4. 1	H20. 3. 31	
22代	〃	小田桐伸一	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
23代	〃	秋元 裕	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
24代	〃	木村誠二	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
25代	〃	佐藤健治	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
26代	〃	下山俊光	H24. 4. 1		

弘前消防署長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	小向清之助	S24. 5. 31	S27. 3. 2	
2代	消防監補	桑田善太郎	S32. 5. 1	S32. 10. 31	消防長兼任
3代	消防監	上田勝夫	S32. 11. 1	S37. 7. 8	〃
4代	〃	伴一衛	S37. 7. 9	S39. 8. 17	〃
5代	〃	桑田貞一	S39. 8. 18	S42. 9. 30	〃
6代	消防司令長	中村忠治	S42. 10. 1	S43. 9. 30	
7代	〃	福井正男	S43. 10. 1	S44. 11. 30	
8代	〃	工藤富蔵	S44. 12. 1	S50. 9. 30	
9代	〃	白取嘉四雄	S50. 10. 1	S52. 3. 31	
10代	〃	工藤富蔵	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
11代	〃	白取嘉四雄	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
12代	〃	建部清五郎	S55. 10. 1	S63. 3. 31	
13代	〃	工藤嘉久	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
14代	〃	鈴木督朗	H 2. 4. 1	H 4. 3. 31	
15代	〃	佐藤正蔵	H 4. 4. 1	H10. 3. 31	
16代	〃	斎藤昭雄	H10. 4. 1	H14. 3. 31	
17代	消防監	笹田将良	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
18代	〃	斎藤伸夫	H16. 4. 1	H18. 3. 31	
19代	〃	工藤治	H18. 4. 1	H20. 3. 31	
20代	消防司令長	長谷川芳範	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
21代	消防監	成田裕太郎	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
22代	〃	佐藤健治	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
23代	〃	久保豊	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
24代	〃	福士文敏	H24. 4. 1		

東消防署長

歴代	階級	氏名	就任年月日	退任年月日	摘要
初代	消防司令長	白取嘉四雄	S52. 4. 1	S54. 3. 31	
2代	〃	建部清五郎	S54. 4. 1	S55. 9. 30	
3代	〃	土岐春雄	S55. 10. 1	S58. 3. 31	
4代	〃	工藤嘉久	S58. 4. 1	S63. 3. 31	
5代	〃	鈴木督朗	S63. 4. 1	H 2. 3. 31	
6代	〃	赤石光雄	H 2. 4. 1	H 3. 3. 31	
7代	〃	小山亮	H 3. 4. 1	H 4. 3. 31	
8代	〃	山田俊昭	H 4. 4. 1	H 8. 3. 31	
9代	〃	斎藤昭雄	H 8. 4. 1	H10. 3. 31	
10代	〃	佐藤正蔵	H10. 4. 1	H11. 3. 31	
11代	〃	小山内国晴	H11. 4. 1	H12. 3. 31	
12代	〃	山本正弘	H12. 4. 1	H13. 3. 31	
13代	〃	猪股進三	H13. 4. 1	H14. 3. 31	
14代	〃	斎藤伸夫	H14. 4. 1	H16. 3. 31	
15代	消防監	工藤昇	H16. 4. 1	H20. 3. 31	(18. 4. 1 監)
16代	消防司令長	成田裕太郎	H20. 4. 1	H21. 3. 31	
17代	〃	佐藤健治	H21. 4. 1	H22. 3. 31	
18代	〃	成田康晴	H22. 4. 1	H23. 3. 31	
19代	消防監	福士文敏	H23. 4. 1	H24. 3. 31	
20代	消防司令長	三上吾郎	H24. 4. 1	H25. 3. 31	
21代	消防監	工藤弥司広	H25. 4. 1		

消 防 年 報

～平成24年版～

編 集：弘前地区消防事務組合消防本部 警防課

所在地：〒036-8203 青森県弘前市大字本町2番地1

TEL：0172-32-5101

FAX：0172-33-9117